

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人甲南女子学園

(2) 大 学 名

甲南女子大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒658-0001

兵庫県神戸市東灘区森北町6丁目2番23号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(ナカウチ ヒトシ) 中内 仁 (平成26年7月)	—	
学 長	(モリタ カツアキ) 森田 勝昭 (平成28年7月)	—	
学 部 長	(ノザキ シホ) 野崎 志帆 (令和2年4月)		
学科長等	(ユアサ アキコ) 湯浅 章子 (令和2年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)

令和2年度に報告する内容 → (2)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の 名称（学位）	学位又は学科 の分野	設 置 時 の 計 画				備 考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
国際学部 多文化コミュニケーション学科 学士（学術）	文学関係	4年	80人	— 年次人	320人	基礎となる学部・学科 文学部 多文化コミュニケーション学科

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区 分	平成 2 8 年度		平成 2 9 年度		平成 3 0 年度		令和元年度		令和 2 年度		平均入学定員 超 過 率	開設年度から 報告年度までの 平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 80 (-) [-]	人 (-) [-]	1.1倍	— 倍	
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	1756 [-]	— [-]			
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	1716 [-]	— [-]			
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	395 [-]	— [-]			
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	88 [-]	— [-]			
入学定員超過率 B/A													

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ （ ）内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、（（ ）書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「—」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和2年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「—」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	88 [-] (-)	— [-] (-)	
2 年次			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3 年次					[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4 年次							[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	88 [-] (-)		

・ 令和2年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ () 内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) 一④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
					うち留学生数	
平成28年度	人	人	平成28年度	人	人	
平成29年度	人	人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
平成30年度	人	人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	116 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	0 人	0 人	
合 計		0 人		0 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数(a)}}{\text{平成28年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数(a)}}{\text{平成29年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{116} = \boxed{0} \%$$

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<国際学部 多文化コミュニケーション学科>

(1) ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学共通科目	基礎科目	大学を知る A	1前		1							兼1
		大学を知る B	1・2後		1							兼1
		アカデミックスキルズ	1前・後		2							兼2
		グループ討論トレーニング	1・2・3・4前・後		2							兼1
		思考力トレーニング	2前・後		2							兼1
		日本語リテラシー I	1前		2							兼1
		日本語リテラシー II	1後		2							兼1
		小計 (7科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	兼5
	教養科目	人文科学科目	哲学入門	1・2・3・4後	2							兼1
		倫理学入門	1・2・3・4後	2								兼1
		宗教学入門	1・2・3・4後	2								兼1
		文学入門	1・2・3・4前	2								兼1
		日本文学史概説	1・2・3・4後	2								兼1
		日本文化史 A	1・2・3・4前	2								兼1
		日本文化史 B	1・2・3・4後	2								兼1
		言語学入門	1・2・3・4前	2								兼1
		社会言語学入門	1・2・3・4後	2								兼1
		心理学概論 A	1・2・3・4後	2								兼2
		心理学概論 B	1・2・3・4前	2								兼1
		人間関係論	1・2・3・4前	2								兼1
		美術史概説 A	2・3・4前	2								兼1
		美術史概説 B	2・3・4後	2								兼1
		民俗学概論 A	2・3・4前	2								兼1
		民俗学概論 B	2・3・4後	2								兼1
		考古学概論 A	2・3・4前	2								兼1
		考古学概論 B	2・3・4後	2								兼1
		日本史概説 I	2・3・4前	2								兼1
		日本史概説 II	2・3・4後	2								兼1
		外国史概説 I	3・4前	2								兼1
		外国史概説 II	3・4後	2								兼1
		小計 (22科目)	—	0	44	0	0	0	0	0	0	兼16
	社会科学科目	日本国憲法	1・2・3・4前・後		2							兼1
		法学概論 A	1・2・3・4前		2							兼1
		法学概論 B	1・2・3・4後		2							兼1
		政治学概論	1・2・3・4前		2							兼1
		経済学概論	1・2・3・4前		2							兼1
		社会学概論	1・2・3・4前		2							兼1
		生活環境学概論	1・2・3・4前		2							兼1
		メディア表現入門	1・2・3・4前		2							兼1
		人権教育	1・2・3・4前・後		2							兼1
		人文地理学	2・3・4前		2							兼1
		地誌	2・3・4後		2							兼1
		小計 (11科目)	—	0	22	0	0	0	0	0	0	兼8
	自然科学科目	生物学の基礎	1・2・3・4前・後		2							兼1
		化学の基礎	1・2・3・4前		2							兼1
		生化学の基礎	1・2・3・4前		2							兼1
		物理学の基礎	1・2・3・4前後		2							兼1
		数学の基礎	1・2・3・4前		2							兼1
		統計学の基礎	1・2・3・4後		2							兼1
		生態学入門	1・2・3・4前		2							兼1
		生命科学入門	1・2・3・4前・後		2							兼1
		自然環境学入門	1・2・3・4前		2							兼1
		地球環境論	2・3・4前・後		2							兼1
		自然地理学	2・3・4後		2							兼1
		小計 (11科目)	—	0	22	0	0	0	0	0	0	兼6
	健康科学科目	看護学の世界	1・2・3・4後		2							兼1
		女性の生涯と健康	1・2・3・4後		2							兼1
		保健概論	1・2・3・4前・後		2							兼1
		リハビリテーション入門	1・2・3・4前		2							兼1
		健康に生きる	1・2・3・4後		2							兼1
		女性と運動	1・2・3・4後		2							兼1
		小計 (6科目)	—	0	12	0	0	0	0	0	0	兼6

【令和2年度】

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
				必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全学共通科目	基礎科目	大学を知る A	1前		1							兼1
		大学を知る B	1・2後		1							兼1
		大学を知る	1前		2							兼1
		アカデミックスキルズ	1前・後		2							兼3
		グループ討論トレーニング	1・2・3・4前・後		2							兼1
		リーダーシップ開発 I	1・2・3・4前		2							兼1
		リーダーシップ開発 II	1・2・3・4後		2							兼1
	基礎スキル科目	思考力トレーニング	2前・後		2							兼1
		日本語リテラシー I	1前		2							兼1
		日本語リテラシー II	1後		2							兼1
		小計 (8科目)	—	0	16	0	0	0	0	0	0	兼8
	教養科目	人文科学科目	哲学入門	1・2・3・4後	2							兼1
		倫理学入門	1・2・3・4後	2								兼1
		宗教学入門	1・2・3・4後	2								兼1
		文学入門	1・2・3・4前	2								兼1
		日本文学史概説	1・2・3・4後	2								兼1
		日本古典文学入門	1・2・3・4前	2								兼1
		日本近代文学入門	1・2・3・4後	2								兼1
		日本文化史 A	1・2・3・4前	2								兼1
		日本文化史 B	1・2・3・4後	2								兼1
		日本文化史	1・2・3・4前・後	2								兼1
		言語学入門	1・2・3・4前	2								兼1
		社会言語学入門	1・2・3・4後	2								兼1
		心理学概論 A	1・2・3・4後	2								兼2
		心理学概論 B	1・2・3・4前	2								兼1
		心理学概論	1・2・3・4前・後	2								兼3
		人間関係論	1・2・3・4前	2								兼1
		美術史概説 A	2・3・4前	2								兼1
		美術史概説 B	2・3・4後	2								兼1
		民俗学概論 A	2・3・4前	2								兼1
		民俗学概論 B	2・3・4後	2								兼1
		考古学概論 A	2・3・4前	2								兼1
		考古学概論 B	2・3・4後	2								兼1
		日本史概説 I	2・3・4前	2								兼1
		日本史概説 II	2・3・4後	2								兼1
		外国史概説 I	3・4前	2								兼1
		外国史概説 II	3・4後	2								兼1
		小計 (20科目)	—	0	40	0	0	0	0	0	0	兼16
	社会科学科目	日本国憲法	1・2・3・4前・後		2							兼1
		法学概論 A	1・2・3・4前		2							兼1
		法学概論 B	1・2・3・4後		2							兼1
		法学概論	1・2・3・4前		2							兼1
		政治学概論	1・2・3・4前		2							兼1
		経済学概論	1・2・3・4前		2							兼1
		社会学概論	1・2・3・4前		2							兼1
		生活環境学概論	1・2・3・4前		2							兼1
		環境にやさしい暮らし	1・2・3・4前		2							兼1
		メディア表現入門	1・2・3・4前		2							兼1
		人権教育	1・2・3・4前・後		2							兼1
		人文地理学	2・3・4前		2							兼1
		地誌	2・3・4後		2							兼1
		小計 (10科目)	—	0	20	0	0	0	0	0	0	兼8
	自然科学科目	生物学の基礎	1・2・3・4前・後		2							兼1
		化学の基礎	1・2・3・4前		2							兼1
		生化学の基礎	1・2・3・4前後		2							兼2
		物理学の基礎	1・2・3・4前後		2							兼1
		数学の基礎	1・2・3・4前		2							兼1
		統計学の基礎	1・2・3・4後		2							兼1
		生態学入門	1・2・3・4前		2							兼1
		生命科学入門	1・2・3・4前・後		2							兼1
		自然環境学入門	1・2・3・4後		2							兼1
		地球環境論	2・3・4前・後		2							兼1
		自然地理学	2・3・4後		2							兼1
		小計 (11科目)	—	0	22	0	0	0	0	0	0	兼7
	健康科学科目	看護学の世界	1・2・3・4後		2							兼1
		女性の生涯と健康	1・2・3・4後		2							兼1
		保健概論	1・2・3・4前・後		2							兼1
		リハビリテーション入門	1・2・3・4前		2							兼1
		健康に生きる	1・2・3・4後		2							兼1
		女性と運動	1・2・3・4後		2							兼1
		小計 (7科目)	—	0	14	0	0	0	0	0	0	兼7

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置				兼任・ 兼担		
					必修	選択	自由	教 授	准 教授	講 師	助 教		助 手	
全学共通科目	総合科目	女性とジェンダー科目	ジェンダー論入門	1・2・3・4後		2							兼1	
			家族社会論	1・2・3・4前		2							兼1	
			女子学	1・2・3・4前		2							兼1	
			女性史	1・2・3・4前		2							兼1	
			女性とコミュニケーション	1・2・3・4前		2							兼1	
			国際社会とジェンダー	2・3・4後		2							兼1	
			女性と社会・仕事	2・3・4後		2							兼1	
			女性と身体	2・3・4後		2							兼1	
		小計（8科目）	—	0	16	0	0	0	0	0	0	兼7		
		国際理解科目	ヨーロッパの文化	1・2・3・4後		2		1						
	アジアの文化		1・2・3・4前		2		1							
	現代ヨーロッパ事情		1・2・3・4前		2		1							
	現代アジア事情		1・2・3・4前		2							兼1		
	グローバル社会論		1・2・3・4後		2							兼1		
	海外学習マネジメント		1・2・3・4前・後		2		1							
	小計（6科目）	—	0	12	0	2	0	0	0	0	兼2			
	芸術科目	造形芸術（絵画）	1・2・3・4前		2								兼1	
		造形芸術（彫刻）	1・2・3・4後		2								兼1	
		音楽の基礎	1・2・3・4前		2								兼1	
		合唱音楽	1・2・3・4後		2								兼1	
		音楽鑑賞A	1・2・3・4前		2								兼1	
		音楽鑑賞B	1・2・3・4後		2								兼1	
		オルガン音楽（構造）	1・2・3・4前		2								兼1	
		オルガン音楽（器楽）	1・2・3・4後		2								兼1	
		オルガン音楽実習Ⅰ	1・2・3・4前		1								兼1	
		オルガン音楽実習Ⅱ	1・2・3・4後		1								兼1	
		日本の文化（茶道）	2・3・4前		2								兼1	
		日本の文化（華道）	2・3・4後		2								兼1	
	小計（12科目）	—	0	22	0	0	0	0	0	0	兼5			
	キャリア支援科目	ホスピタリティ入門	1・2・3・4前・後		2								兼2	
		キャリアデザインⅠ	1・2・3・4前・後		2								兼3	
		キャリアデザインⅡ	2・3・4前		2								兼1	
		キャリアデザインⅢ	2・3・4前後		2								兼1	
		ビジネスプランニング	2・3・4前・後		2								兼2	
		キャリアのための日本語	1・2・3・4後		2								兼2	
		キャリアのための数学Ⅰ	1・2・3・4前・後		2								兼1	
		キャリアのための数学Ⅱ	1・2・3・4前・後		2								兼1	
		キャリアのためのマナー	2・3・4前・後		2								兼1	
		キャリアのための時事問題	2・3・4前・後		2		1							
		小計（10科目）	—	0	20	0	1	0	0	0	0	兼10		
		言語・情報科目	言語科目	英語会話Ⅰ	1前	2			1	0			0	
	英語会話Ⅱ			1後	2									兼4
	英語Ⅰ			1前	2									兼2
	英語Ⅱ			1後	2									兼2
	小計（4科目）			—	8	0	0	0	0	0	0	0	兼8	
	情報科目		情報とコンピュータⅠ	1前	1									兼4
情報とコンピュータⅡ			1前・後	1									兼4	
コンピュータと社会			2・3・4後		2								兼1	
情報倫理とセキュリティ			2・3・4前		2								兼1	
情報メディア実習Ⅰ			2・3・4前		1								兼1	
情報メディア実習Ⅱ			2・3・4後		1								兼1	
ビジネス情報実習			2・3・4前		1								兼1	
小計（7科目）	—		2	7	0	0	0	0	0	0	兼6			
情報連携科目	手話コミュニケーション		1・2・3・4前		2								兼2	
	ノートテイクの方法		1・2・3・4前・後		2								兼1	
小計（2科目）	—		0	4	0	0	0	0	0	0	0	兼3		
健康・スポーツ科目	生涯スポーツの科学	2・3・4前・後		2								兼1		
	トレーニングの科学	2・3・4前		2								兼1		
	健康・スポーツ科学実習A	1・2・3・4前		1								兼2		
	健康・スポーツ科学実習B	1・2・3・4後		1								兼3		
	健康・スポーツ科学実習C	1・2・3・4前		1								兼1		
	健康・スポーツ科学実習D	1・2・3・4後		1								兼3		
	小計（6科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0	兼3			
留学	認定留学等一括認定	2・3前・後		1								兼1		
	小計（1科目）	—	0	1	0	0	0	0	0	0	兼1			
インターンシップ	インターンシップ実習Ⅰ	3前・後			1							兼1		
	インターンシップ実習Ⅱ	3前・後			2							兼1		
	小計（2科目）	—	0	0	3	0	0	0	0	0	兼1			
ボランティア	ボランティア活動Ⅰ	1・2・3・4前・後			1							兼1		
	ボランティア活動Ⅱ	1・2・3・4前・後			2							兼1		
	小計（2科目）	—	0	0	3	0	0	0	0	0	兼1			

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任 負担		
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
全学共通科目	総合科目	女性とジェンダー科目	ジェンダー論入門	1・2・3・4後		2								兼1	
			家族社会論	1・2・3・4前		2								兼1	
			女性と家族	1・2・3・4前		2								兼1	
			女子学	1・2・3・4前		2								兼1	
			女性史	1・2・3・4前		2								兼1	
			女性の歴史	1・2・3・4前		2								兼1	
			女性とコミュニケーション	1・2・3・4前		2								兼1	
			国際社会とジェンダー	2・3・4後		2								兼1	
			女性と社会・仕事	2・3・4後		2								兼1	
			女性と身体	2・3・4後		2								兼1	
		小計（8科目）	—	0	16	0	0	0	0	0	0	0	兼7		
		国際理解科目	ヨーロッパの文化	1・2・3・4前		2		1							兼1
			アジアの文化	1・2・3・4後		2			1						兼1
			現代ヨーロッパ事情	1・2・3・4後		2			1						兼1
			現代アジア事情	1・2・3・4前		2									兼1
			グローバル社会論	1・2・3・4前		2									兼1
			海外学習マネジメント	1・2・3・4後		2		1							兼3
		芸術科目	造形芸術（絵画）	1・2・3・4前		2									兼1
			造形芸術（彫刻）	1・2・3・4後		2									兼1
	音楽の基礎		1・2・3・4前		2									兼1	
	合唱音楽		1・2・3・4後		2									兼1	
	音楽鑑賞A		1・2・3・4前		2									兼1	
	音楽鑑賞B		1・2・3・4後		2									兼1	
	オルガン音楽（構造）		1・2・3・4前		2									兼1	
	オルガン音楽（器楽）		1・2・3・4後		2									兼1	
	オルガン音楽実習Ⅰ		1・2・3・4前		1									兼1	
	オルガン音楽実習Ⅱ		1・2・3・4後		1									兼1	
	オルガン音楽演習		1・2・3・4前		2									兼1	
	日本の文化（茶道）		2・3・4前		2									兼1	
	日本の文化（華道）		2・3・4後		2									兼1	
	小計（11科目）		—	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	兼5	
	キャリア支援科目	ホスピタリティ入門	1・2・3・4前・後		2									兼2	
		キャリアデザインⅠ	1・2・3・4前・後		2									兼1	
		キャリアデザインⅡ	2・3・4前		2									兼1	
		キャリアデザインⅢ	2・3・4前後		2									兼1	
		ビジネスプランニング	2・3・4前・後		2									兼2	
		キャリアのための日本語	1・2・3・4後		2									兼3	
		キャリアのための数学Ⅰ	1・2・3・4前・後		2									兼1	
		キャリアのための数学（ベースック）	1・2・3・4前・後		2									兼2	
		キャリアのための数学Ⅱ	1・2・3・4前・後		2									兼1	
		キャリアのための数学（スタンダード）	1・2・3・4前・後		2									兼2	
		キャリアのためのマナー	2・3・4前・後		2			1						兼1	
		キャリアのための時事問題	2・3・4前・後		2			1						兼12	
	小計（10科目）	—	0	20	0	1	0	0	0	0	0	0	兼12		
	言語・情報科目	言語科目	英語会話Ⅰ	1前	2										兼4
英語会話Ⅱ			1後	2										兼4	
英語Ⅰ			1前	2										兼4	
英語Ⅱ			1後	2										兼4	
小計（4科目）			—	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	兼10	
情報科目		情報とコンピュータⅠ	1前	1										兼4	
		情報とコンピュータⅡ	1前・後	1										兼4	
		コンピュータと社会	2・3・4後		2									兼1	
		情報倫理とセキュリティ	2・3・4前		2									兼1	
		情報メディア実習Ⅰ	2・3・4前		1									兼1	
		情報メディア実習Ⅱ	2・3・4後		1									兼1	
		ビジネス情報実習	2・3・4前		1									兼1	
小計（7科目）		—	2	7	0	0	0	0	0	0	0	0	兼6		
国際理解科目		手話コミュニケーション	1・2・3・4前		2									兼2	
	ノートタイクの方法	1・2・3・4前		2									兼1		
小計（2科目）	—	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	兼3			
健康・スポーツ科目	生涯スポーツの科学	2・3・4前・後		2									兼1		
	トレーニングの科学	2・3・4前		2									兼1		
	健康・スポーツ科学実習A	1・2・3・4前		1									兼3		
	健康・スポーツ科学実習B	1・2・3・4後		1									兼3		
	健康・スポーツ科学実習C	1・2・3・4前		1									兼2		
	健康・スポーツ科学実習D	1・2・3・4後		1									兼3		
小計（6科目）	—	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	兼4			
留学	認定留学等一括認定	2・3前・後		1									兼1		
	小計（1科目）	—	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	兼1		
インターンシップ	インターンシップ実習Ⅰ	3前・後			1								兼1		
	インターンシップ実習Ⅱ	3前・後			2								兼1		
	小計（2科目）	—	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	兼1		
ボランティア	ボランティア活動Ⅰ	1・2・3・4前・後			1								兼1		
	ボランティア活動Ⅱ	1・2・3・4前・後			2								兼1		
	小計（2科目）	—	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	兼1		

科目区分			授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	異文化理解 科目群	基礎科目	文化人類学	1前	2					1				
			小計（1科目）	—	2	0	0	0	0	1	0	0	兼0	
		発展科目	アメリカ/カナダ文化・社会論	2・3後	2			1						
			ヨーロッパ文化・社会論	2・3後	2		1							
			中国文化・社会論	2・3後	2		1							
			韓国文化・社会論	2・3後	2		1							
			東南アジア文化・社会論	2・3後	2		1							
			オセアニア文化・社会論	2・3後	2								兼1	
			異文化理解論	2・3後	2								兼1	
			小計（7科目）	—	0	14	0	4	1	0	0	0	兼2	
	多文化共生・国際理 解科目群	基礎科目	グローバル・シティズンシップ入門	1前	2			5	2	1			兼1	
			世界の近現代史	1後	2								兼1	
			グローバル・イシューズ	1前	2					1			兼3	
			多文化教育論	2・3前		2		1						
			多文化社会論	2・3前		2							兼1	
			マイノリティ・スタディーズ	2・3後		2							兼1	
			国際協力論	2・3後		2		1						
			小計（7科目）	—	6	8	0	5	2	1	0	0	兼7	
		GCP科目	留学事前研修	1・2前		1		3	1					
			留学事後研修	2後・3前・後		1		3	1					
		発展科目	小計（2科目）	—	0	2	0	3	1	0	0	0	兼0	
			多文化共生論	3・4前		2		1						
			開発と女性	3・4後		2			1					
			環境と開発	3・4前		2				1				
			国際関係論	3・4後		2							兼1	
			小計（4科目）	—	0	8	0	1	1	1	0	0	兼1	
			アジア・オセアニア・ ヨーロッパ文化・社会論	貿易実務基礎	1・2・3後		2							兼1
				グローバル・キャリア論	2・3前	2			1					
		グローバル・ビジネス論		3・4前		2		1						
		小計（3科目）		—	2	4	0	1	0	0	0	0	兼1	
	行動科目群	基礎科目	フィールドワーク入門	1後		2							兼1	
			異文化間コミュニケーション論	1後		2		1						
			組織マネジメント入門	1後		2			1					
			ボランティア論	1・2前		2			1					
			NGO/NPO論	2・3後		2							兼1	
		GCP科目	小計（5科目）	—	0	10	0	1	1	0	0	0	兼2	
			行動演習Ⅰ	2前		2		5	1	1				
			行動演習Ⅱ	2後		2		5	1	1				
			海外行動演習Ⅰ	2前		2		5	1	1				
			海外行動演習Ⅱ	2後		2		5	1	1				
			GCP海外演習AⅠ	1・2前		1		1						
			GCP海外演習AⅡ	1・2後		1		1						
			GCP海外演習B	1・2前		2		1						
			GCPフィールド実践演習AⅠ	2前		1		2	1	1				
			GCPフィールド実践演習AⅡ	2後		1		2	1	1				
			GCPフィールド実践演習B	2前・後		2		2	1	1				
			NGO/NPOインターンシップ演習Ⅰ	2・3前		2			1					
			NGO/NPOインターンシップ演習Ⅱ	2・3後		2			1					
			小計（12科目）	—	0	20	0	5	1	1	0	0	兼0	
		アジア・オセアニア・ ヨーロッパ文化・社会論	グローバルキャリア演習Ⅰ	2前		1		1						
			グローバルキャリア演習Ⅱ	2後		1		1						
			ソーシャル・ビジネス演習	2・3後		2							兼1	
小計（3科目）			—	0	4	0	1	0	0	0	0	兼1		
リテラシー 科目群		基礎科目	日本語表現演習	1・2前		2							兼1	
			メディアの読み方	2・3前		2							兼1	
言語科目群		基礎科目	小計（2科目）	—	0	4	0	0	0	0	0	0	兼2	
	英語リスニングⅠ		1前	2								兼1		
	英語リスニングⅡ		1後	2								兼1		
	英語スピーキングⅠ		2前	2								兼1		
	英語スピーキングⅡ		2後	2								兼1		
	韓国語Ⅰ		1前		2		1					兼1		
	韓国語Ⅱ		1後		2		1					兼1		
	韓国語Ⅲ		2前		2		1					兼1		
	韓国語Ⅳ		2後		2		1					兼1		
	中国語Ⅰ		1前		2		1					兼1		
	中国語Ⅱ		1後		2		1					兼1		
	中国語Ⅲ		2前		2		1					兼1		
	中国語Ⅳ		2後		2		1					兼1		
	マレー・インドネシア語Ⅰ		1前		2		1					兼1		
	マレー・インドネシア語Ⅱ		1後		2		1					兼1		
	マレー・インドネシア語Ⅲ		2前		2		1					兼1		
	マレー・インドネシア語Ⅳ		2後		2		1					兼1		
	TOEICリーディング演習初級		1・2前		2			1						
	TOEICリーディング演習中級		3・4前		2			1						
	TOEICリスニング演習初級		1・2後		2							兼1		
	TOEICリスニング演習中級		3・4後		2							兼1		
	集中英会話		1・2・3・4前・後		2			1						
	英語ライティングⅠ		1・2前		2			1						
	英語ライティングⅡ		3・4後		2			1						
	アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅠ		1・2前		1		3	1						
	アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅡ		2前		2		3	1						
	アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅢ		2後		2		3	1						
	アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅣ		3前		2		3	1						
	アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅤ		3後		2		3	1						
	上級TOEIC演習A		2前		2							兼1		
	上級TOEIC演習B		2後		2							兼1		
	韓国語演習Ⅰ		1前		2		1							
	韓国語演習Ⅱ		1後		2							兼1		
	韓国語演習Ⅲ		2前		2							兼1		
	韓国語演習Ⅳ		2後		2							兼1		
	中国語演習Ⅰ		1前		2							兼1		
	中国語演習Ⅱ		1後		2							兼1		
	中国語演習Ⅲ		2前		2							兼1		
	中国語演習Ⅳ		2後		2							兼1		
	マレー・インドネシア語演習Ⅰ		1前		2		1							
	マレー・インドネシア語演習Ⅱ		1後		2							兼1		
	マレー・インドネシア語演習Ⅲ		2前		2							兼1		
マレー・インドネシア語演習Ⅳ	2後		2							兼1				
小計（42科目）	—	8	75	0	3	1	0	0	0	0	兼14			

科目区分			授業科目の名称	配当 年次	単位数				専任教員等の配置					兼任・ 兼任	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門科目	異文化理解 科目群	基礎科目	文化人類学	1後	2					1					
			小計（1科目）	—	2	0	0	0	0	1	0	0	兼0		
		発展科目	アメリカ/カナダ文化・社会論	2・3後		2			1						
			ヨーロッパ文化・社会論	2・3後		2		1							
			中国文化・社会論	2・3後		2		1							
			韓国文化・社会論	2・3後		2		1							
			東南アジア文化・社会論	2・3後		2		1							
			オセアニア文化・社会論	2・3後		2							兼1		
			異文化理解論	2・3後		2							兼1		
			小計（7科目）	—	0	14	0	4	1	0	0	0	兼2		
		多文化共生・国際 理解科目群	基礎科目	グローバル・シティズンシップ入門	1前	2			5	2	1	1			
				世界の近現代史	1前	2					1			兼1	
				グローバル・イシューズ	1前	2								兼3	
				多文化教育論	2・3前		2		1						
	多文化社会論			2・3前		2							兼1		
	マイノリティ・スタディーズ			2・3後		2							兼1		
	国際協力論			2・3後		2			1						
	小計（7科目）		—	6	8	0	5	2	1	1	0	兼6			
	GCP科目		留学事前研修	1・2前		1		3	1						
			留学事後研修	2後・3前・後		1		3	1						
			小計（2科目）	—	0	2	0	3	1	0	0	0	兼0		
	発展科目		多文化共生論	3・4前		2		1							
			開発と女性	3・4後		2			1						
			環境と開発	3・4前		2				1					
			国際関係論	3・4後		2							兼1		
			小計（4科目）	—	0	8	0	1	1	1	0	0	兼1		
		アジア・オセアニア・ アフリカ地域研究	貿易実務基礎	1・2・3後		2							兼1		
			グローバル・キャリア論	2・3前		2			1						
			グローバル・ビジネス論	3・4前		2			1						
			小計（3科目）	—	2	4	0	1	0	0	0	0	兼1		
			行動科目群	基礎科目	フィールドワーク入門	1前		2							兼1
					異文化間コミュニケーション論	1後		2		1					
		組織マネジメント入門			1後		2			1					
		ボランティア論			1・2前		2			1					
	NGO/NPO論	2・3後				2							兼1		
	小計（5科目）	—			0	10	0	1	1	0	0	0	兼2		
	GCP科目	行動演習Ⅰ			2前		2		5	1	1				
		行動演習Ⅱ		2後		2		5	1	1					
		海外行動演習Ⅰ		2前		2		5	1	1					
		海外行動演習Ⅱ		2後		2		5	1	1					
		GCP海外演習AⅠ		1・2前		1		1							
		GCP海外演習AⅡ		1・2後		1		1							
		GCP海外演習B		1・2前		2		1							
		GCPフィールド実践演習AⅠ		2前		1		2	1	1					
		GCPフィールド実践演習AⅡ		2後		1		2	1	1					
		GCPフィールド実践演習B		2前・後		2		2	1	1					
		NGO/NPOインターンシップ演習Ⅰ		2・3前		2			1						
		NGO/NPOインターンシップ演習Ⅱ		2・3後		2			1						
		小計（12科目）		—	0	20	0	5	1	1	0	0	兼0		
	アジア・オセアニア・ アフリカ地域研究	グローバルキャリア演習Ⅰ		2前		1		1							
グローバルキャリア演習Ⅱ		2後			1		1								
ソーシャル・ビジネス演習		2・3後			2							兼1			
小計（3科目）	—	0		4	0	1	0	0	0	0	兼1				
リテラシー	基礎科目	日本語表現演習		1・2後		2							兼1		
	メディアの読み方	2・3前			2								兼1		
	小計（2科目）	—		0	4	0	0	0	0	0	0	兼2			
言語科目群	基礎科目	英語リスニングⅠ	1前	2				1				兼4			
		英語リスニングⅡ	1後	2				1				兼4			
		英語スピーキングⅠ	2前	2								兼1			
		英語スピーキングⅡ	2後	2								兼1			
		韓国語Ⅰ	1前		2		1					兼3			
		韓国語Ⅱ	1後		2		1					兼3			
		韓国語Ⅲ	2前		2		1					兼1			
		韓国語Ⅳ	2後		2		1					兼1			
		中国語Ⅰ	1前		2		1					兼1			
		中国語Ⅱ	1後		2		1					兼1			
		中国語Ⅲ	2前		2		1					兼1			
		中国語Ⅳ	2後		2		1					兼1			
		マレー・インドネシア語Ⅰ	1前		2		1					兼1			
		マレー・インドネシア語Ⅱ	1後		2		1					兼1			
		マレー・インドネシア語Ⅲ	2前		2		1					兼1			
		マレー・インドネシア語Ⅳ	2後		2		1					兼1			
		TOEICリーディング演習初級	1・2前		2			1				兼1			
		TOEICリーディング演習中級	3・4前		2			1							
		TOEICリスニング演習初級	1・2前		2							兼1			
		TOEICリスニング演習中級	3・4後		2							兼1			
		集中英会話	1・2・3・4後		2			1							
		英語ライティングⅠ	1・2前		2			1							
		英語ライティングⅡ	3・4後		2				1						
		アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅠ	1・2後		1		3	1							
		アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅡ	2前		2		3	1							
		アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅢ	2後		2		3	1							
		アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅣ	3前		2		3	1							
		アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅤ	3後		2		3	1							
		上級TOEIC演習A	2前		2							兼1			
		上級TOEIC演習B	2後		2							兼1			
		韓国語演習Ⅰ	1前・後		2		1					兼2			
		韓国語演習Ⅱ	1前・後		2							兼2			
		韓国語演習Ⅲ	2前		2							兼1			
		韓国語演習Ⅳ	2後		2							兼1			
		中国語演習Ⅰ	1前		2							兼1			
		中国語演習Ⅱ	1後		2							兼1			
		中国語演習Ⅲ	2前		2							兼1			
		中国語演習Ⅳ	2後		2							兼1			
		マレー・インドネシア語演習Ⅰ	1前		2		1					兼1			
		マレー・インドネシア語演習Ⅱ	1後		2							兼1			
		マレー・インドネシア語演習Ⅲ	2前		2							兼1			
		マレー・インドネシア語演習Ⅳ	2後		2							兼1			
小計（42科目）	—		8	75	0	3	1	0	0	0	兼21				

科目 区分		授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任		
				必修	選択	自由	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手			
専門科目	言語科目群	発展科目	Global Current Affairs I	3・4前		2			1					
			Global Current Affairs II	3・4後		2				1				
			韓国語V	3前		2							兼1	
			韓国語VI	3後		2							兼1	
			中国語V	3前		2							兼1	
			中国語VI	3後		2							兼1	
			マレー・インドネシア語V	3前		2		1						
			マレー・インドネシア語VI	3後		2		1						
			韓国語実践会話Ⅰ	3・4前		2							兼1	
			韓国語実践会話Ⅱ	3・4後		2							兼1	
			中国語実践会話Ⅰ	3・4前		2							兼1	
			中国語実践会話Ⅱ	3・4後		2							兼1	
			マレー・インドネシア語実践会話Ⅰ	3・4前		2							兼1	
			マレー・インドネシア語実践会話Ⅱ	3・4後		2							兼1	
	小計（14科目）	—	0	28	0	1	1	1	0	0	兼5			
	グローバル・キャリア科目	ビジネスコミュニケーション	2前・後		2							兼1		
		ツーリズムの英語	2前		2							兼1		
		貿易実務の英語	2・3・4前		2							兼1		
		World Language特別演習Ⅰ	2・3・4前		2		3							
		World Language特別演習Ⅱ	2・3・4後		2		3							
		英語翻訳演習	3・4前・後		2							兼1		
		小計（6科目）	—	0	12	0	3	0	0	0	0	兼4		
		G C P 演習科目群	基礎科目	基礎演習Ⅰ	1前	2			3	2	1			
				基礎演習Ⅱ	1後	2			3	2	1			
				小計（2科目）	—	4	0	0	3	2	1	0	0	兼0
	発展科目		グローバル・シティズンシップ演習Ⅰ	3前	2			5	2	1				
			グローバル・シティズンシップ演習Ⅱ	3後	2			5	2	1				
			卒業研究Ⅰ	4前	2			5	2	1				
			卒業研究Ⅱ	4後	2			5	2	1				
			小計（4科目）	—	8	0	0	5	2	1	0	0	兼0	
資格科目			司書・学芸員に関する科目	図書館概論	2前		2							兼1
				図書館制度・経営論	3前		2							兼1
	図書館情報技術論	3後			2							兼1		
	図書館サービス概論	3後			2							兼1		
	情報サービス論	3前			2							兼1		
	児童サービス論	3前			2							兼1		
	情報サービス演習Ⅰ	3前			1							兼1		
	情報サービス演習Ⅱ	3前・後			1							兼1		
	図書館情報資源概論	2後			2							兼1		
	情報資源組織論	3前			2							兼1		
	情報資源組織演習Ⅰ	3後			1							兼1		
	情報資源組織演習Ⅱ	3前・後			1							兼1		
	図書館基礎特論	2後			2							兼1		
	図書館サービス特論	3前			2							兼1		
	図書館情報資源特論	3前			2							兼1		
	図書館施設論	3後			2							兼1		
	図書・図書館史	2前			2							兼1		
	博物館概論	2前			2							兼1		
	博物館資料論	2後			2							兼1		
	博物館経営論	3後			2							兼1		
	博物館実習	4通			3							兼1		
	博物館情報・メディア論	2後			2							兼1		
	博物館教育論	2前			2							兼1		
	博物館資料保存論	3前			2							兼1		
	博物館展示論	3後			2							兼1		
	小計（25科目）	—		0	47	0	0	0	0	0	0	兼9		
リクリエーション実習		3・4通		1							兼1			
小計（1科目）		—	0	1	0	0	0	0	0	0	兼1			
合計（257科目）			—	40	439	6	5	2	1	0	0	兼118		
卒業要件及び履修方法														
全学共通科目30単位以上（基礎科目2単位以上、教養科目10単位以上、総合科目8単位以上、言語科目8単位以上、情報科目2単位以上）、自学科専攻科目から76単位以上（異文化理解科目群から4単位以上、多文化共生・国際理解科目群から10単位以上、行動科目群から8単位以上、言語科目群から16単位以上、GCP演習科目群から12単位）、自由選択科目（全ての科目区分から自由選択）18単位以上の合計124単位以上を修得すること。 （履修科目の登録の上限：48単位（年間））														

科目 区分			授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担	
					必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	言語科目群	発展科目	Global Current Affairs I	3・4前		2			1					
			Global Current Affairs II	3・4後		2				1				
			韓国語V	3前		2							兼1	
			韓国語VI	3後		2							兼1	
			中国語V	3前		2							兼1	
			中国語VI	3後		2							兼1	
			マレー・インドネシア語V	3前		2		1						
			マレー・インドネシア語VI	3後		2		1						
			韓国語実践会話 I	3・4前		2							兼1	
			韓国語実践会話 II	3・4後		2							兼1	
			中国語実践会話 I	3・4前		2							兼1	
			中国語実践会話 II	3・4後		2							兼1	
			マレー・インドネシア語実践会話 I	3・4前		2							兼1	
			マレー・インドネシア語実践会話 II	3・4後		2							兼1	
	小計（14科目）	—	0	28	0	1	1	1	0	0	兼5			
	グローバル・キャリア科目	ビジネスコミュニケーション	2前・後		2							兼1		
		ツーリズムの英語	2前		2							兼1		
		貿易実務の英語	2・3・4前		2							兼1		
		World Language特別演習 I	2・3・4前		2		3							
		World Language特別演習 II	2・3・4後		2		3							
		英語翻訳演習	3・4前・後		2							兼1		
		小計（6科目）	—	0	12	0	6	0	0	0	0	兼4		
		GCP演習科目群	基礎科目	基礎演習 I	1前	2			2	2	1			兼1
				基礎演習 II	1後	2			2	2	1			兼1
				小計（2科目）	—	4	0	0	2	2	1	0	0	兼1
	発展科目		グローバル・シティズンシップ演習 I	3前	2			5	2	1				
			グローバル・シティズンシップ演習 II	3後	2			5	2	1				
			卒業研究 I	4前	2			5	2	1				
			卒業研究 II	4後	2			5	2	1				
			小計（4科目）	—	8	0	0	5	2	1	0	0	兼0	
資格科目	司書・学芸員に関する科目	図書館概論	2前		2							兼1		
		図書館制度・経営論	3前		2							兼1		
		図書館情報技術論	3後		2							兼1		
		図書館サービス概論	3後		2							兼1		
		情報サービス論	3前		2							兼1		
		児童サービス論	3前		2							兼1		
		情報サービス演習 I	3前		1							兼1		
		情報サービス演習 II	3前・後		1							兼1		
		図書館情報資源概論	2後		2							兼1		
		情報資源組織論	3前		2							兼1		
		情報資源組織演習 I	3後		1							兼1		
		情報資源組織演習 II	3前・後		1							兼1		
		図書館基礎特論	2後		2							兼1		
		図書館サービス特論	3前		2							兼1		
		図書館情報資源特論	3前		2							兼1		
		図書館施設論	3後		2							兼1		
		図書・図書館史	2前		2							兼1		
		博物館概論	2前		2							兼1		
		博物館資料論	2後		2							兼1		
		博物館経営論	3後		2							兼1		
		博物館実習	4通		3							兼1		
		博物館情報・メディア論	2後		2							兼1		
		博物館教育論	2前		2							兼1		
		博物館資料保存論	3前		2							兼1		
		博物館展示論	3後		2							兼1		
		小計（25科目）	—	0	47	0	0	0	0	0	0	兼9		
リクリエーション実習		3・4通		1							兼1			
小計（1科目）		—	0	1	0	0	0	0	0	0	兼1			
合計（255科目）				—	40	439	6	5	2	1	1	0	兼134	
卒業要件及び履修方法														
全学共通科目30単位以上（基礎科目2単位以上、教養科目10単位以上、総合科目8単位以上、言語科目8単位以上、情報科目2単位以上）、自学科専攻科目から76単位以上（異文化理解科目群から4単位以上、多文化共生・国際理解科目群から10単位以上、行動科目群から8単位以上、言語科目群から16単位以上、GCP演習科目群から12単位）、自由選択科目（全ての科目区分から自由選択）18単位以上の合計124単位以上を修得すること。（履修科目の登録の上限：48単位（年間））														

(1) ー②授業科目表に関する変更内容

【令和２年度】

全学共通科目について教育内容や教育効果を検討し、カリキュラム改正を行った。								
【全学共通科目/新設した科目】								
・「リーダーシップ開発Ⅰ」１・２・３・４前/選択２単位/兼１を新設。								
・「リーダーシップ開発Ⅱ」１・２・３・４後/選択２単位/兼１を新設。								
・「女性のための栄養学」１・２・３・４前/選択２単位/兼１を新設。								
【全学共通科目/科目統合に伴い、廃止または新設した科目】								
・「大学を知るＡ」「大学を知るＢ」（各１単位）を廃止統合し「大学を知る」１前/選択２単位/兼１を新設。								
・「文学入門」「日本文学史概説」を廃止統合し、「日本古典文学入門」１・２・３・４前/選択２単位/兼１および「日本近代文学入門」１・２・３・４後/選択２単位/兼１に分割し新設。								
・「日本文化史Ａ」「日本文化史Ｂ」を廃止統合し「日本文化史」１・２・３・４前・後/選択２単位/兼１を新設。								
・「心理学概論Ａ」「心理学概論Ｂ」を廃止統合し「心理学概論」１・２・３・４前・後/選択２単位/兼３を新設。								
・「法学概論Ａ」「法学概論Ｂ」を廃止統合し、「法学概論」１・２・３・４前/選択２単位/兼３を新設。								
・「オルガン音楽実習Ⅰ」「オルガン音楽実習Ⅱ」を統合および授業形態を変更し「オルガン音楽演習」１・２・３・４前/選択２単位/兼１を新設。								
【全学共通科目/科目名を変更した科目】								
・「生活環境学概論」を「環境にやさしい暮らし」へ科目名変更。								
・「家族社会論」を「女性と家族」へ科目名変更。								
・「女性史」を「女性の歴史」へ科目名変更。								
・「キャリアのための数学Ⅰ」を「キャリアのための数学（ベーシック）」へ科目名変更。								
・「キャリアのための数学Ⅱ」を「キャリアのための数学（スタンダード）」へ科目名変更。								
【全学共通科目/教員配置を変更した科目】								
・学生の履修動向に鑑み、「アカデミックスキルズ」の教員配置を「兼任・兼任２」から「兼任・兼任３」に変更。								
・学生の履修動向に鑑み「生化学の基礎」の教員配置を「兼任・兼任１」から「兼任・兼任２」に変更。								
・カリキュラム調整のため「アジアの文化」の教員配置を「教授１」から「兼任・兼任１」に変更。								
・カリキュラム調整のため「キャリアデザインⅠ」の教員配置を「兼任・兼任３」から「兼任・兼任１」に変更。								
・学生の履修動向に鑑み、「キャリアのための日本語」の教員配置を「兼任・兼任２」から「兼任・兼任３」に変更。								
・学生の履修動向に鑑み「キャリアのための数学（ベーシック）」の教員配置を「兼任・兼任１」から「兼任・兼任２」に変更。								
・学生の履修動向に鑑み「キャリアのための数学（スタンダード）」の教員配置を「兼任・兼任１」から「兼任・兼任２」に変更。								
・学生の履修動向に鑑み、「健康・スポーツ科学実習Ａ」の教員配置を「兼任・兼任２」から「兼任・兼任３」に変更。								
・学生の履修動向に鑑み、「健康・スポーツ科学実習Ｃ」の教員配置を「兼任・兼任１」から「兼任・兼任２」に変更。								
・教育効果を高めるため「英語会話Ⅰ」の教員配置を「兼任・兼任２」から「兼任・兼任４」に変更。								
・教育効果を高めるため「英語Ⅰ」の教員配置を「兼任・兼任２」から「兼任・兼任４」に変更。								
・教育効果を高めるため「英語Ⅱ」の教員配置を「兼任・兼任２」から「兼任・兼任４」に変更。								
【全学共通科目/配当年次を変更した科目】								
・学生の履修動向に鑑み「生化学の基礎」の配当年次を「１・２・３・４前」から「１・２・３・４前後」へ変更。								
・カリキュラム調整のため「自然環境学入門」の配当年次を「１・２・３・４前」から「１・２・３・４後」へ変更。								
・カリキュラム調整のため「ヨーロッパの文化」の配当年次を「１・２・３・４後」から「１・２・３・４前」へ変更。								
・カリキュラム調整のため「アジアの文化」の配当年次を「１・２・３・４前」から「１・２・３・４後」へ変更。								
・カリキュラム調整のため「現代ヨーロッパ事情」の配当年次を「１・２・３・４前」から「１・２・３・４後」へ変更。								
・カリキュラム調整のため「グローバル社会論」の配当年次を「１・２・３・４後」から「１・２・３・４前」へ変更。								
・学生の履修動向に鑑み「海外学習マネジメント」の配当年次を「１・２・３・４前後」から「１・２・３・４後」へ変更。								
・学生の履修動向に鑑み「ノートイクの方法」の配当年次を「１・２・３・４前後」から「１・２・３・４前」へ変更。								
【専門科目/教員配置を変更した科目】								
・教育内容の充実を図るため「グローバル・シティズンシップ入門」の担当教員の配置を「教授５、准教授２、講師１、兼任１」から「教授５、准教授２、講師１、助教１」に変更。								
・教育内容の充実を図るため「英語リスニングⅠ」の教員配置を「兼任・兼任１」から「准教授１、兼任・兼任４」に変更。								
・教育内容の充実を図るため「英語リスニングⅡ」の教員配置を「兼任・兼任１」から「准教授１、兼任・兼任４」に変更。								
・教育内容の充実を図るため「TOEICリーディング演習初級」の教員配置を「准教授１」から「准教授１、兼任・兼任１」に変更。								
・教育内容の充実を図るため「韓国語Ⅰ」の教員配置を「教授１、兼任・兼任１」から「教授１、兼任・兼任３」に変更。								
・教育内容の充実を図るため「韓国語Ⅱ」の教員配置を「教授１、兼任・兼任１」から「教授１、兼任・兼任３」に変更。								
・教育内容の充実を図るため「韓国語演習Ⅰ」の教員配置を「教授１」から「教授１、兼任・兼任２」に変更。								
・教育内容の充実を図るため「韓国語演習Ⅱ」の教員配置を「兼任・兼任１」から「兼任・兼任２」に変更。								
・カリキュラム調整のため「基礎演習Ⅰ」の教員配置を「教授３、准教授２、講師１」から「教授２、准教授２、講師１、兼任・兼任１」に変更。								
・カリキュラム調整のため「基礎演習Ⅱ」の教員配置を「教授３、准教授２、講師１」から「教授２、准教授２、講師１、兼任・兼任１」に変更。								
【専門共通科目/配当年次を変更した科目】								
・カリキュラム見直しのため「文化人類学」の配当年次を「１前」から「１後」に変更。								
・カリキュラム見直しのため「世界の近現代史」の配当年次を「１後」から「１前」に変更。								
・カリキュラム見直しのため「フィールドワーク入門」の配当年次を「１後」から「１前」に変更。								
・カリキュラム見直しのため「日本語表現演習」の配当年次を「１・２前」から「１・２後」に変更。								

- (注) ・ ２（１）ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
- ・ 不要な年度（平成３０年度開設であれば平成２９年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（Ａ）	必修	選択	自由	計	
21 科目	232 科目	4 科目	257 科目	21 科目 [0]	230 科目 [△ 2]	4 科目 [0]	255 科目 [△ 2]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
- ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
- ・ １ページ目には認可時又は届出時と報告年度２つの表を記入してください。
- ・ 不要な年度（平成３０年度開設であれば平成２９年度）の表は適宜削除してください。（２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）
- ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	「該当なし」					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	大学を知るA	1	1	一般	選択	全学共通科目改正のため。代替科目有
2	大学を知るB	1	1.2	一般	選択	全学共通科目改正のため。代替科目有
3	文学入門	2	1.2.3.4	一般	選択	全学共通科目改正のため。代替科目有
4	日本文学史概説	2	1.2.3.4	一般	選択	全学共通科目改正のため。代替科目有
5	日本文化史A	2	1.2.3.4	一般	選択	全学共通科目改正のため。代替科目有
6	日本文化史B	2	1.2.3.4	一般	選択	全学共通科目改正のため。代替科目有
7	心理学概論A	2	1.2.3.4	一般	選択	全学共通科目改正のため。代替科目有
8	心理学概論B	2	1.2.3.4	一般	選択	全学共通科目改正のため。代替科目有
9	法学概論A	2	1.2.3.4	一般	選択	全学共通科目改正のため。代替科目有
10	法学概論B	2	1.2.3.4	一般	選択	全学共通科目改正のため。代替科目有

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

全学共通科目のカリキュラム改正を行ったことによる廃止科目であり、教育内容や教育効果について検討した結果であるため影響は及ばない。学生に対しては、学生要覧を配布し周知している。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{10}{257} = \boxed{3.89} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3) 未開講科目」と「(4) 廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況，経費

区 分		内 容					備考		
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用		計			
	校 舎 敷 地	49,284㎡	0㎡	0㎡		49,284㎡			
	運動場用地	28,839㎡	0㎡	0㎡		28,839㎡			
	小 計	78,123㎡	0㎡	0㎡		78,123㎡			
	そ の 他	9,250㎡	0㎡	0㎡		9,250㎡			
	合 計	87,373㎡	0㎡	0㎡		87,373㎡			
(2)校舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用		計			
		54,877㎡ (54,877㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)		54,877㎡ (54,877㎡)			
(3)教室等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
		57室	33室	71室 (補助職員 2人)	6室 (補助職員 1人)	4室 (補助職員 1人)			
(4)専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数				
		国際学部 多文化コミュニケーション学科			10 室				
(5)図書・設備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種 電子ジャーナル 〔うち外国書〕 点		視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体の共用分 図書 499,975〔183,214〕 506,852〔183,612〕 雑誌 2,271〔1,055〕 5,676〔1,105〕 電子ジャーナル 21,711〔20,309〕 22,287〔20,779〕 学部の図書・学術雑誌 貴重書の追加購入及び、購入内容 変更の為(2) 大学所有の視聴覚資料購入の為 (2) 学部の機械・器具追加購入の為 (2)	
	国際学部	31,782〔14,179〕 26,665〔14,366〕 (31,782〔14,179〕) -(25,445〔14,146〕)	60〔38〕 55〔35〕 (60〔38〕) -(51〔30〕)	20,071〔20,004〕 21,720〔20,320〕 (20,071〔20,004〕) -(21,711〔20,309〕)	13,280 13,500 (13,280) -(12,556)	974 700 (974) -(658)	0 (0)		
	計	31,782〔14,179〕 26,665〔14,366〕 (31,782〔14,179〕) -(25,445〔14,146〕)	60〔38〕 55〔35〕 (60〔38〕) -(51〔30〕)	20,071〔20,004〕 21,720〔20,320〕 (20,071〔20,004〕) -(21,711〔20,309〕)	13,280 13,500 (13,280) -(12,556)	974 700 (974) -(658)	0 (0)		
(6)図書館		面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
		6,176㎡		450席		770,000冊			
(7)体育館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
		1,934㎡		テニスコート2面 アーチェリー場		和弓場 ゴルフ練習場			
(8)経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書購入費：貴重書の追加購入等(2) 設備購入費：PCの台数の増設等(2)
		教員1人当り研究費等	400千円	400千円	図書購入費	3,218千円 3,178千円	3,450千円	6,300千円	
		共同研究費等	0千円	0千円	設備購入費	99,635千円 65,000千円	10,326千円	40,425千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
	1,360千円	1,150千円	1,150千円	1,150千円	一千円	一千円			
	学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資産運用収入等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大 学 の 名 称											備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
人文科学総合研究科										兵庫県神戸市東灘区森北町6丁目2番23号	学部の設置（届出）
言語・文学専攻 博士前期課程	2	9	—	18	修士 (文学)	0.00	0.00	—	平成17年度	同上	
言語・文学専攻 博士後期課程	3	3	—	9	博士 (文学)	0.00	0.00	—	平成17年度	同上	
心理・教育学専攻 博士前期課程	2	13	—	26	修士 (人間科学)	0.57	0.53	—	平成17年度	同上	
心理・教育学専攻 博士後期課程	3	3	—	9	博士 (人間科学)	0.00	0.00	—	平成17年度	同上	
社会・文化環境学専攻 博士前期課程	2	9	—	18	修士 (人間科学)	0.22	0.22	—	平成17年度	同上	
社会・文化環境学専攻 博士後期課程	3	3	—	9	博士 (人間科学)	0.22	0.00	—	平成17年度	同上	
看護学研究科											
看護学専攻 博士前期課程	2	5	—	10	修士 (看護学)	0.40	0.60	—	平成24年度	同上	
看護学専攻 博士後期課程	3	3	—	9	博士 (看護学)	1.22	1.00	—	平成30年度	同上	
医療栄養学部						0.97	0.95	—			
医療栄養学科	4	80	—	240	学士 (医療栄養学)	0.97	0.95	—	平成30年度	同上	
文学部						1.16	1.08	—			
日本語日本文学科	4	80	—	320	学士 (日本語日本文化)	1.12	1.01	—	昭和39年度	同上	
メディア表現学科	4	70	—	280	学士 (メディア表現学)	1.20	1.15	—	平成18年度	同上	
国際学部						1.07	1.07	—			
国際英語学科	4	110	—	110	学士 (国際英語)	1.05	1.05	—	昭和39年度	同上	
多文化コミュニケーション学科	4	80	—	80	学士 (学術)	1.10	1.10	—	平成13年度	同上	
人間科学部						1.15	1.05	—			
心理学科	4	90	—	360	学士 (心理学)	1.16	1.04	—	平成13年度	同上	
総合子ども学科	4	150	—	570	学士 (教育学)	1.09	1.02	—	平成18年度	同上	
文化社会学科	4	80	—	320	学士 (社会学)	1.22	1.10	—	平成13年度	同上	
生活環境学科	4	80	—	320	学士 (生活環境学)	1.20	1.08	—	平成13年度	同上	
看護リハビリテーション学部						1.06	1.06				大学院を除く
看護学科	4	100	—	400	学士 (看護学)	1.07	1.05	—	平成19年度	同上	
理学療法学科	4	60	—	240	学士 (理学療法学)	1.03	1.08	—	平成19年度	同上	
大学全体	4	980	—	3,240	—	1.13	1.05	—	—	—	

- （注）・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学（大学院含む）、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
（専攻科及び別科を除く）。
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」には、報告年度（令和2年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<国際学部 多文化コミュニケーション学科>

(1) ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	李 殷娥 (54) ＜令和2年4月＞ 博士（学術）
		韓国文化・社会論 グローバル・シティズンシップ入門 ※ 留学事前研修 留学事後研修 行動演習Ⅰ 行動演習Ⅱ 海外行動演習Ⅰ 海外行動演習Ⅱ 韓国語Ⅰ ※ 韓国語Ⅱ ※ 韓国語Ⅲ ※ 韓国語Ⅳ ※ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅠ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅡ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅢ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅣ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅤ 韓国語演習Ⅰ World Language特別演習Ⅰ World Language特別演習Ⅱ グローバル・シティズンシップ演習Ⅰ グローバル・シティズンシップ演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	野崎 志帆 (47) ＜令和2年4月＞ 博士（人間科学）
		グローバル・シティズンシップ入門 ※ 多文化教育論 多文化共生論 異文化間コミュニケーション論 行動演習Ⅰ 行動演習Ⅱ 海外行動演習Ⅰ 海外行動演習Ⅱ GCPフィールド実践演習Ⅰ GCPフィールド実践演習Ⅱ GCPフィールド実践演習Ⅲ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ グローバル・シティズンシップ演習Ⅰ グローバル・シティズンシップ演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	森田 浩一 (57) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		アジアの文化 海外学習マネジメント 中国文化・社会論 グローバル・シティズンシップ入門 ※ 留学事前研修 留学事後研修 行動演習Ⅰ 行動演習Ⅱ 海外行動演習Ⅰ 海外行動演習Ⅱ 中国語Ⅰ ※ 中国語Ⅱ ※ 中国語Ⅲ ※ 中国語Ⅳ ※ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅠ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅡ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅢ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅣ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅤ World Language特別演習Ⅰ World Language特別演習Ⅱ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ グローバル・シティズンシップ演習Ⅰ グローバル・シティズンシップ演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

【令和2年度】

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	李 殷娥 (54) ＜令和2年4月＞ 博士（学術）
		韓国文化・社会論 グローバル・シティズンシップ入門 ※ 留学事前研修 留学事後研修 行動演習Ⅰ 行動演習Ⅱ 海外行動演習Ⅰ 海外行動演習Ⅱ 韓国語Ⅰ ※ 韓国語Ⅱ ※ 韓国語Ⅲ ※ 韓国語Ⅳ ※ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅠ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅡ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅢ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅣ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅤ 韓国語演習Ⅰ World Language特別演習Ⅰ World Language特別演習Ⅱ グローバル・シティズンシップ演習Ⅰ グローバル・シティズンシップ演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	野崎 志帆 (47) ＜令和2年4月＞ 博士（人間科学）
		グローバル・シティズンシップ入門 ※ 多文化教育論 多文化共生論 異文化間コミュニケーション論 行動演習Ⅰ 行動演習Ⅱ 海外行動演習Ⅰ 海外行動演習Ⅱ GCPフィールド実践演習Ⅰ GCPフィールド実践演習Ⅱ GCPフィールド実践演習Ⅲ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ グローバル・シティズンシップ演習Ⅰ グローバル・シティズンシップ演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	教授	森田 浩一 (57) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		海外学習マネジメント 中国文化・社会論 グローバル・シティズンシップ入門 ※ 留学事前研修 留学事後研修 行動演習Ⅰ 行動演習Ⅱ 海外行動演習Ⅰ 海外行動演習Ⅱ 中国語Ⅰ ※ 中国語Ⅱ ※ 中国語Ⅲ ※ 中国語Ⅳ ※ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅠ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅡ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅢ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅣ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅤ World Language特別演習Ⅰ World Language特別演習Ⅱ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ グローバル・シティズンシップ演習Ⅰ グローバル・シティズンシップ演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	湯浅 章子 (62) ＜令和2年4月＞ 博士（学術）	専	教授	湯浅 章子 (62) ＜令和2年4月＞ 博士（学術）
		東南アジア文化・社会論 グローバル・シティズンシップ入門 ※ 留学事前研修 留学事後研修 GCP海外演習A I GCP海外演習A II GCP海外演習B 行動演習 I 行動演習 II 海外行動演習 I 海外行動演習 II マレー・インドネシア語 I ※ マレー・インドネシア語 II ※ マレー・インドネシア語 III ※ マレー・インドネシア語 IV ※ アクティブ・ランゲージ・ラーニング I アクティブ・ランゲージ・ラーニング II アクティブ・ランゲージ・ラーニング III アクティブ・ランゲージ・ラーニング IV アクティブ・ランゲージ・ラーニング V マレー・インドネシア語演習 I マレー・インドネシア語 V マレー・インドネシア語 VI World Language特別演習 I World Language特別演習 II グローバル・シティズンシップ演習 I グローバル・シティズンシップ演習 II 卒業研究 I 卒業研究 II			東南アジア文化・社会論 グローバル・シティズンシップ入門 ※ 留学事前研修 留学事後研修 GCP海外演習A I GCP海外演習A II GCP海外演習B 行動演習 I 行動演習 II 海外行動演習 I 海外行動演習 II マレー・インドネシア語 I ※ マレー・インドネシア語 II ※ マレー・インドネシア語 III ※ マレー・インドネシア語 IV ※ アクティブ・ランゲージ・ラーニング I アクティブ・ランゲージ・ラーニング II アクティブ・ランゲージ・ラーニング III アクティブ・ランゲージ・ラーニング IV アクティブ・ランゲージ・ラーニング V マレー・インドネシア語演習 I マレー・インドネシア語 V マレー・インドネシア語 VI World Language特別演習 I World Language特別演習 II グローバル・シティズンシップ演習 I グローバル・シティズンシップ演習 II 卒業研究 I 卒業研究 II
専	教授	林 雅彦 (63) ＜令和2年4月＞ 工学修士	専	教授	林 雅彦 (62) ＜令和2年4月＞ 工学修士
		ヨーロッパの文化 現代ヨーロッパ事情 ヨーロッパ文化・社会論 グローバル・シティズンシップ入門 ※ グローバル・キャリア論 グローバル・ビジネス論 行動演習 I 行動演習 II 海外行動演習 I 海外行動演習 II GCPフィールド実践演習A I GCPフィールド実践演習A II GCPフィールド実践演習B グローバルキャリア演習 I グローバルキャリア演習 II 基礎演習 I 基礎演習 II グローバル・シティズンシップ演習 I グローバル・シティズンシップ演習 II 卒業研究 I 卒業研究 II キャリアのための時事問題			ヨーロッパの文化 現代ヨーロッパ事情 ヨーロッパ文化・社会論 グローバル・シティズンシップ入門 ※ グローバル・キャリア論 グローバル・ビジネス論 行動演習 I 行動演習 II 海外行動演習 I 海外行動演習 II GCPフィールド実践演習A I GCPフィールド実践演習A II GCPフィールド実践演習B グローバルキャリア演習 I グローバルキャリア演習 II 基礎演習 I 基礎演習 II グローバル・シティズンシップ演習 I グローバル・シティズンシップ演習 II 卒業研究 I 卒業研究 II キャリアのための時事問題
専	准教授	高橋 真央 (43) ＜令和2年4月＞ 博士（人間科学）	専	准教授	高橋 真央 (43) ＜令和2年4月＞ 博士（人間科学）
		グローバル・シティズンシップ入門 ※ 国際協力論 開発と女性 組織マネジメント入門 ボランティア論 行動演習 I 行動演習 II 海外行動演習 I 海外行動演習 II GCPフィールド実践演習A I GCPフィールド実践演習A II GCPフィールド実践演習B NGO/NPOインターンシップ演習 I NGO/NPOインターンシップ演習 II 基礎演習 I 基礎演習 II グローバル・シティズンシップ演習 I グローバル・シティズンシップ演習 II 卒業研究 I 卒業研究 II			グローバル・シティズンシップ入門 ※ 国際協力論 開発と女性 組織マネジメント入門 ボランティア論 行動演習 I 行動演習 II 海外行動演習 I 海外行動演習 II GCPフィールド実践演習A I GCPフィールド実践演習A II GCPフィールド実践演習B NGO/NPOインターンシップ演習 I NGO/NPOインターンシップ演習 II 基礎演習 I 基礎演習 II グローバル・シティズンシップ演習 I グローバル・シティズンシップ演習 II 卒業研究 I 卒業研究 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	岩崎 佳孝 (53) ＜令和2年4月＞ 文学博士
		アメリカ/カナダ文化・社会論 グローバル・シティズンシップ入門 ※ 留学事前研修 留学事後研修 TOEICリーディング演習初級 TOEICリーディング演習中級 英語ライティングⅠ 英語ライティングⅡ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅠ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅡ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅢ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅣ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅤ Global Current AffairsⅠ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ グローバル・シティズンシップ演習Ⅰ グローバル・シティズンシップ演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 集中英会話
専	講師	瀬木 志央 (43) ＜令和2年4月＞ 博士（人類学）
		文化人類学 グローバル・シティズンシップ入門 ※ グローバル・イシューズ ※ 環境と開発 行動演習Ⅰ 行動演習Ⅱ 海外行動演習Ⅰ 海外行動演習Ⅱ GCPフィールド実践演習AⅠ GCPフィールド実践演習AⅡ GCPフィールド実践演習B Global Current AffairsⅡ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ グローバル・シティズンシップ演習Ⅰ グローバル・シティズンシップ演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
兼任	教授	森 由紀 (64) ＜令和2年4月＞ 博士（生活環境学）
		大学を知るA 大学を知るB 認定留学等一括認定 インターンシップ実習Ⅰ インターンシップ実習Ⅱ ボランティア活動Ⅰ ボランティア活動Ⅱ 海外演習A 海外演習B
兼任	講師	根来 麻子 (39) ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		文学入門 日本文学史概説
兼任	教授	原田 隆司 (62) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		社会学概論
兼任	教授	中野 加都子 (66) ＜令和2年4月＞ 博士（工学）
		生活環境学概論
兼任	教授	馬場 伸彦 (61) ＜令和2年4月＞ 修士（学術）
		メディア表現入門 女子学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	岩崎 佳孝 (53) ＜令和2年4月＞ 文学博士
		アメリカ/カナダ文化・社会論 グローバル・シティズンシップ入門 ※ 留学事前研修 留学事後研修 英語リスニングⅠ 英語リスニングⅡ TOEICリーディング演習初級 TOEICリーディング演習中級 英語ライティングⅠ 英語ライティングⅡ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅠ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅡ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅢ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅣ アクティブ・ランゲージ・ラーニングⅤ Global Current AffairsⅠ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ グローバル・シティズンシップ演習Ⅰ グローバル・シティズンシップ演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ 集中英会話
専	講師	瀬木 志央 (43) ＜令和2年4月＞ 博士（人類学）
		文化人類学 グローバル・シティズンシップ入門 ※ グローバル・イシューズ ※ 環境と開発 行動演習Ⅰ 行動演習Ⅱ 海外行動演習Ⅰ 海外行動演習Ⅱ GCPフィールド実践演習AⅠ GCPフィールド実践演習AⅡ GCPフィールド実践演習B Global Current AffairsⅡ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ グローバル・シティズンシップ演習Ⅰ グローバル・シティズンシップ演習Ⅱ 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ
専	助教	中西 知子 (46) ＜令和2年4月＞
		グローバル・シティズンシップ入門
兼任	教授	森 由紀 (64) ＜令和2年4月＞ 博士（生活環境学）
		大学を知る 認定留学等一括認定 インターンシップ実習Ⅰ インターンシップ実習Ⅱ ボランティア活動Ⅰ ボランティア活動Ⅱ 海外演習A 海外演習B
兼任	講師	根来 麻子 (39) ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		日本古典文学入門
兼任	教授	原田 隆司 (62) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		社会学概論
兼任	教授	中野 加都子 (66) ＜令和2年4月＞ 博士（工学）
		環境にやさしい暮らし
兼任	教授	馬場 伸彦 (61) ＜令和2年4月＞ 修士（学術）
		メディア表現入門 女子学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	八木 範彦 (68) ＜令和2年4月＞ 博士（保健学）
		リハビリテーション入門
兼担	教授	佐藤 毅彦 (63) ＜令和3年4月＞ 教育学修士
		図書館概論 図書館制度・経営論 図書館サービス概論 情報サービス論 情報サービス演習Ⅰ 図書館情報資源概論 情報資源組織演習Ⅰ 図書館基礎特論 図書館施設論 図書・図書館史
兼担	教授	山本 存 (58) ＜令和2年4月＞ 教育学修士
		健康・スポーツ科学実習A 健康・スポーツ科学実習B 健康・スポーツ科学実習D レクリエーション実習
兼担	教授	友田 尋子 (62) ＜令和2年4月＞ 修士（社会学）
		看護学の世界
兼担	教授	米田 明美 ＜令和2年4月＞ (65) 博士（国文学）
		日本語表現演習
兼担	准教授	吉田 有里 (47) ＜令和2年4月＞ 博士（国際公共政策）
		経済学概論
兼担	准教授	松村 俊和 (46) ＜令和2年4月＞ 博士（理学）
		生態学入門 自然環境学入門
兼担	准教授	林 照子 (52) ＜令和2年4月＞ 修士（教育学）
		保健概論
兼担	准教授	西上 智彦 (42) ＜令和2年4月＞ 博士（医学）
		健康に生きる
兼担	准教授	山本 綾子 (47) ＜令和2年4月＞ 博士（保健学）
		女性と運動
兼担	准教授	野原 留美 (48) ＜令和2年4月＞ 博士（学術）
		女性の生涯と健康

専任・兼担・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	八木 範彦 (68) ＜令和2年4月＞ 博士（保健学）
		リハビリテーション入門
兼担	教授	佐藤 毅彦 (63) ＜令和3年4月＞ 教育学修士
		図書館概論 図書館制度・経営論 図書館サービス概論 情報サービス論 情報サービス演習Ⅰ 図書館情報資源概論 情報資源組織演習Ⅰ 図書館基礎特論 図書館施設論 図書・図書館史
兼担	教授	山本 存 (58) ＜令和2年4月＞ 教育学修士
		健康・スポーツ科学実習A 健康・スポーツ科学実習B 健康・スポーツ科学実習D レクリエーション実習
兼担	教授	友田 尋子 (62) ＜令和2年4月＞ 修士（社会学）
		看護学の世界
兼担	教授	佐伯 勇 (51) ＜令和2年4月＞ 博士（工学）
		リーダーシップ開発Ⅰ リーダーシップ開発Ⅱ
兼担	教授	吉田 有里 (47) ＜令和2年4月＞ 博士（国際公共政策）
		経済学概論
兼担	教授	松村 俊和 (46) ＜令和2年4月＞ 博士（理学）
		生態学入門 自然環境学入門
兼担	准教授	林 照子 (52) ＜令和2年4月＞ 修士（教育学）
		保健概論
兼担	准教授	山本 綾子 (47) ＜令和2年4月＞ 博士（保健学）
		女性と運動
兼担	准教授	野原 留美 (48) ＜令和2年4月＞ 博士（学術）
		女性の生涯と健康

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	寺 浦 薫 (54) ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		美術史概説A 美術史概説B 博物館概論 博物館情報・メディア論 博物館実習
兼任	講師	田 中 幹大 (43) ＜令和2年4月＞ Ph. D. inPsychology（英国）
		言語学入門 社会言語学入門
兼任	講師	森 本 智子 (48) ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ
兼任	講師	佐 藤 勝秀 (59) ＜令和2年4月＞ 経営情報学修士
		ホスピタリティ入門
兼任	講師	和 泉 幸子 (48) ＜令和2年4月＞ 修士（家政学）
		キャリアのための数学Ⅰ キャリアのための数学Ⅱ
兼任	講師	森 口 まど香 (63) ＜令和2年4月＞ Master of Arts
		博物館経営論 博物館資料論 博物館教育論 博物館資料保存論 博物館展示論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	寺 浦 薫 (54) ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		美術史概説A 美術史概説B 博物館概論 博物館情報・メディア論 博物館実習
兼任	准教授	田 中 幹大 (43) ＜令和2年4月＞ Ph. D. inPsychology（英国）
		言語学入門 社会言語学入門
兼任	准教授	谷 口 重徳 (53) ＜令和2年4月＞ 修士（社会学）
		ホスピタリティ入門
兼任	准教授	郡 俊之 (54) ＜令和2年4月＞ 博士（栄養学）
		女性のための栄養学
兼任	講師	森 本 智子 (48) ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		日本語リテラシーⅠ 日本語リテラシーⅡ 日本近代文学入門
兼任	講師	酒 井 雅史 (35) ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		グループ討論トレーニング キャリアのための日本語
兼任	講師	金 居 督之 (32) ＜令和2年4月＞ 博士（保健学）
		健康に生きる
兼任	講師	木 原 雅子 (60) ＜令和2年4月＞ 学士（中国学）
		キャリアのための数学（ベーシック） キャリアのための数学（スタンダード）
兼任	講師	福 長 久美子 (47) ＜令和2年4月＞ 学士（政治学）
		キャリアのための数学（ベーシック） キャリアのための数学（スタンダード）
兼任	講師	森 口 まど香 (64) ＜令和3年4月＞ Master of Arts
		博物館経営論 博物館資料論 博物館教育論 博物館資料保存論 博物館展示論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	木村 朱晶 (44) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		日本文化史A 日本文化史B
兼任	講師	武部 智子 (60) ＜令和2年4月＞ 修士（文学）
		アカデミックスキルズ グループ討論トレーニング キャリアのための日本語
兼任	講師	西座 由紀 (41) ＜令和2年4月＞ 学士（法学）
		思考カトレーニング キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ ビジネスプランニング
兼任	講師	松田 剛典 (42) ＜令和3年4月＞ 学士（文学・社会学）
		キャリアデザインⅠ ビジネスプランニング
兼任	講師	桑原 英之 (43) ＜令和2年4月＞ 修士（文学）
		哲学入門
兼任	講師	浅野 貴彦 (46) ＜令和2年4月＞ 博士（哲学）
		倫理学入門
兼任	講師	寺田 憲弘 (50) ＜令和2年4月＞ 社会学修士
		宗教学入門
兼任	講師	神野 雄 (32) ＜令和2年4月＞ 博士（学術）
		心理学概論A
兼任	講師	國宗 多恵 (62) ＜令和2年4月＞ 修士（心理学）
		人間関係論
兼任	講師	田沢 晶子 (51) ＜令和2年4月＞ 修士（心理学）
		心理学概論B
兼任	講師	三浦 俊介 (64) ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		民俗学概論A 民俗学概論B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	木村 朱晶 (44) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		日本文化史
兼任	講師	武部 智子 (60) ＜令和2年4月＞ 修士（文学）
		キャリアのための日本語
兼任	講師	西座 由紀 (43) ＜令和3年4月＞ 学士（法学）
		思考カトレーニング キャリアデザインⅡ ビジネスプランニング
兼任	講師	松田 剛典 (42) ＜令和3年4月＞ 学士（文学・社会学）
		ビジネスプランニング
兼任	講師	桑原 英之 (43) ＜令和2年4月＞ 修士（文学）
		哲学入門
兼任	講師	浅野 貴彦 (46) ＜令和2年4月＞ 博士（哲学）
		倫理学入門
兼任	講師	寺田 憲弘 (50) ＜令和2年4月＞ 社会学修士
		宗教学入門
兼任	講師	谷口あや (26) ＜令和2年4月＞ 修士
		心理学概論
兼任	講師	國宗 多恵 (62) ＜令和2年4月＞ 修士（心理学）
		人間関係論
兼任	講師	田沢 晶子 (51) ＜令和2年4月＞ 修士（心理学）
		心理学概論
兼任	講師	三浦 俊介 (64) ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		民俗学概論A 民俗学概論B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	高木 康裕 (34) ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		考古学概論A 考古学概論B
兼任	講師	渡部 陽子 (51) ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		日本史概説I
兼任	講師	渡辺 祥子 (38) ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		日本史概説II
兼任	講師	久保 利永子 (51) ＜令和4年4月＞ 博士（人間・環境学）
		外国史概説I 外国史概説II
兼任	講師	岡田 侑大 (33) ＜令和2年4月＞ 修士（法学）
		日本国憲法 法学概論A 法学概論B
兼任	講師	石間 英雄 (28) ＜令和2年4月＞ 修士（法学）
		政治学概論
兼任	講師	比嘉 康則 (38) ＜令和2年4月＞ 修士（人間科学）
		人権教育
兼任	講師	中西 和子 (55) ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		人文地理学 地誌
兼任	講師	本多 忠紀 (64) ＜令和2年4月＞ 理学修士
		生物学の基礎 生化学の基礎 生命科学入門 地球環境論
兼任	講師	川瀬 徳三 (69) ＜令和2年4月＞ 工学博士
		化学の基礎
兼任	講師	吉本 隆光 (68) ＜令和2年4月＞ 博士（工学）
		物理学の基礎
兼任	講師	菊池 誠 (53) ＜令和2年4月＞ 博士（理学）
		数学の基礎 統計学の基礎

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	高木 康裕 (34) ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		考古学概論A 考古学概論B
兼任	講師	渡部 陽子 (51) ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		日本史概説I
兼任	講師	渡辺 祥子 (38) ＜令和3年4月＞ 修士（文学）
		日本史概説II
兼任	講師	久保 利永子 (51) ＜令和4年4月＞ 博士（人間・環境学）
		外国史概説I 外国史概説II
兼任	講師	外木 央晃 (41) ＜令和2年4月＞ 修士（法学）
		日本国憲法 法学概論
兼任	講師	石間 英雄 (28) ＜令和2年4月＞ 修士（法学）
		政治学概論
兼任	講師	比嘉 康則 (38) ＜令和2年4月＞ 修士（人間科学）
		人権教育
兼任	講師	中西 和子 (55) ＜令和3年4月＞ 博士（文学）
		人文地理学 地誌
兼任	講師	本多 忠紀 (64) ＜令和2年4月＞ 理学修士
		生物学の基礎 生化学の基礎 生命科学入門 地球環境論
兼任	講師	川瀬 徳三 (69) ＜令和2年4月＞ 工学博士
		化学の基礎
兼任	講師	吉本 隆光 (68) ＜令和2年4月＞ 博士（工学）
		物理学の基礎
兼任	講師	菊池 誠 (53) ＜令和2年4月＞ 博士（理学）
		数学の基礎 統計学の基礎

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	高田 将志 (62) ＜令和3年4月＞ 理学修士
		自然地理学
兼任	講師	荒木 菜穂 (42) ＜令和2年4月＞ 修士（社会学）
		ジェンダー論入門 家族社会論
兼任	講師	林 葉子 (46) ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		女性史
兼任	講師	上埜 真知子 (55) ＜令和2年4月＞ 心理学修士
		女性とコミュニケーション
兼任	講師	松田 いりあ (48) ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		国際社会とジェンダー
兼任	講師	桑原 桃音 (44) ＜令和3年4月＞ 博士（社会学）
		女性と社会・仕事
兼任	講師	谷口 雅子 (56) ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		女性と身体
兼任	講師	Reyhan Pataer (57) ＜令和2年4月＞ 学士 物理学専攻（中国）
		中国語演習Ⅰ 中国語演習Ⅱ
兼任	講師	藤倉 康子 (52) ＜令和2年4月＞ Ph. D.
		現代アジア事情
兼任	講師	藤田 渡 (48) ＜令和2年4月＞ 博士（人間・環境学）
		グローバル社会論 グローバル・イシューズ ※
兼任	講師	桑田 博之 (50) ＜令和2年4月＞ 修士（油画）
		造形芸術（絵画） 造形芸術（彫刻）
兼任	講師	太田 務 (57) ＜令和2年4月＞ Doctor of Musical Arts（米国）
		音楽の基礎 合唱音楽

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	高田 将志 (62) ＜令和3年4月＞ 理学修士
		自然地理学
兼任	講師	荒木 菜穂 (42) ＜令和2年4月＞ 修士（社会学）
		ジェンダー論入門 女性と家族
兼任	講師	中山 良子 (42) ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		女性の歴史
兼任	講師	上埜 真知子 (55) ＜令和2年4月＞ 心理学修士
		女性とコミュニケーション
兼任	講師	松田 いりあ (48) ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		国際社会とジェンダー
兼任	講師	桑原 桃音 (44) ＜令和3年4月＞ 博士（社会学）
		女性と社会・仕事
兼任	講師	谷口 雅子 (56) ＜令和3年4月＞ 博士（学術）
		女性と身体
兼任	講師	藤倉 康子 (52) ＜令和2年4月＞ Ph. D.
		現代アジア事情 フィールドワーク入門
兼任	講師	藤田 渡 (48) ＜令和2年4月＞ 博士（人間・環境学）
		グローバル社会論
兼任	講師	桑田 博之 (50) ＜令和2年4月＞ 修士（油画）
		造形芸術（絵画） 造形芸術（彫刻）
兼任	講師	太田 務 (57) ＜令和2年4月＞ Doctor of Musical Arts（米国）
		音楽の基礎 合唱音楽

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	三島 郁 (51) ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		音楽鑑賞A 音楽鑑賞B
兼任	講師	土橋 薫 (63) ＜令和2年4月＞ 藝術学修士
		オルガン音楽（構造） オルガン音楽（器楽） オルガン音楽実習Ⅰ オルガン音楽実習Ⅱ
兼任	講師	東野 真紀 (52) ＜令和3年4月＞ 博士（芸術文化学）
		日本の文化（茶道） 日本の文化（華道）
兼任	講師	井上 千明 (35) ＜令和2年4月＞ 学士（英語文化）
		ホスピタリティ入門 エアラインの英語
兼任	講師	松田 雅子 (42) ＜令和2年4月＞ 学士（教育学）
		キャリアデザインⅠ
兼任	講師	水野 武 (46) ＜令和3年4月＞ 修士（都市ビジネス）
		キャリアデザインⅢ
兼任	講師	山上 登志美 (56) ＜令和2年4月＞ 博士
		キャリアのための日本語 アカデミックスキルズ
兼任	講師	青山 多満美 (59) ＜令和3年4月＞ 短期大学士
		キャリアのためのマナー
兼任	講師	C. Riley (44) ＜令和2年4月＞ 文学士
		英語会話Ⅱ
兼任	講師	C. Tuck (42) ＜令和2年4月＞ コンピュータサイエンス学士
		英語会話Ⅱ
兼任	講師	J. Morrison (29) ＜令和2年4月＞ 教育学士
		英語会話Ⅱ
兼任	講師	M. Chu (31) ＜令和2年4月＞ 英文学士
		英語会話Ⅱ
兼任	講師	宮永 亜由子 (62) ＜令和2年4月＞ 音楽学士
		英語会話Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	三島 郁 (51) ＜令和2年4月＞ 博士（文学）
		音楽鑑賞A 音楽鑑賞B
兼任	講師	土橋 薫 (63) ＜令和2年4月＞ 藝術学修士
		オルガン音楽（構造） オルガン音楽（器楽） オルガン音楽演習
兼任	講師	東野 真紀 (52) ＜令和3年4月＞ 博士（芸術文化学）
		日本の文化（茶道） 日本の文化（華道）
兼任	講師	井上 千明 (35) ＜令和2年4月＞ 学士（英語文化）
		ホスピタリティ入門 エアラインの英語
兼任	講師	松田 雅子 (42) ＜令和2年4月＞ 学士（教育学）
		キャリアデザインⅠ
兼任	講師	水野 武 (46) ＜令和3年4月＞ 修士（都市ビジネス）
		キャリアデザインⅢ
兼任	講師	山上 登志美 (56) ＜令和2年4月＞ 博士
		キャリアのための日本語
兼任	講師	青山 多満美 (59) ＜令和3年4月＞ 短期大学士
		キャリアのためのマナー
兼任	講師	C. Riley (44) ＜令和2年4月＞ 文学士
		英語会話Ⅱ
兼任	講師	C. Tuck (42) ＜令和2年4月＞ コンピュータサイエンス学士
		英語会話Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	高田屋 法子 (59) ＜令和2年4月＞ 英文学士
		英語会話Ⅰ
兼任	講師	小野田 靖子 (49) ＜令和2年4月＞ 学士(文学)
		英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	西村 恵理子 (55) ＜令和2年4月＞ 文学士
		英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	坂本 美奈子 (58) ＜令和2年4月＞ 社会学士
		情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	中山 まゆみ (56) ＜令和2年4月＞ 高等学校卒
		情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	堀田 陽子 (59) ＜令和2年4月＞ 准学士
		情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	田中 敦子 (53) ＜令和2年4月＞ 文学士
		ビジネス情報実習 情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	宇佐美 美紀子 (51) ＜令和3年4月＞ 修士（学校教育学）
		コンピュータと社会 情報倫理とセキュリティ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	高田屋 法子 (59) ＜令和2年4月＞ 英文学士
		英語会話Ⅰ
兼任	講師	小野田 靖子 (49) ＜令和2年4月＞ 学士(文学)
		英語会話Ⅰ 英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	西村 恵理子 (55) ＜令和2年4月＞ 文学士
		英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	山本 真基子 (49) ＜令和2年4月＞ Bachelor of Science in Business Administration
		英語会話Ⅰ 英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	中野 ひさ (66) ＜令和2年4月＞ 学士（英文学）
		英語Ⅰ 英語Ⅱ
兼任	講師	田中 有紀 (46) ＜令和2年4月＞ BA (Hons.) Graphic Design First Class
		英語会話Ⅰ
兼任	講師	G. Chan (47) ＜令和2年4月＞ 経営専門士
		英語会話Ⅱ
兼任	講師	S. Edmunds (39) ＜令和2年4月＞ 地理学士
		英語会話Ⅱ
兼任	講師	坂本 美奈子 (58) ＜令和2年4月＞ 社会学士
		情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	中山 まゆみ (56) ＜令和2年4月＞ 高等学校卒
		情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	堀田 陽子 (59) ＜令和2年4月＞ 准学士
		情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	田中 敦子 (53) ＜令和2年4月＞ 文学士
		ビジネス情報実習 情報とコンピュータⅠ 情報とコンピュータⅡ
兼任	講師	宇佐美 美紀子 (51) ＜令和3年4月＞ 修士（学校教育学）
		コンピュータと社会 情報倫理とセキュリティ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	米田 真里 (51) ＜令和3年4月＞ 学士（哲学）
		情報メディア実習Ⅰ 情報メディア実習Ⅱ
兼任	講師	荒井 美穂子 (44) ＜令和2年4月＞ 学士
		手話コミュニケーション
兼任	講師	八木 篤子 (61) ＜令和2年4月＞ 準学士
		手話コミュニケーション
兼任	講師	東 幸子 (69) ＜令和2年4月＞ 経済学士
		ノートテイクの方法
兼任	講師	松村 雄樹 (33) ＜令和2年4月＞ 修士（学術）
		生涯スポーツの科学 健康・スポーツ科学実習A 健康・スポーツ科学実習B 健康・スポーツ科学実習C 健康・スポーツ科学実習D
兼任	講師	蘭田 大地 (35) ＜令和2年4月＞ 修士（学術）
		トレーニングの科学 健康・スポーツ科学実習B 健康・スポーツ科学実習D
兼任	講師	平野 智佳子 (41) ＜令和3年4月＞ 学術修士
		オセアニア文化・社会論
兼任	講師	榎井 縁 (59) ＜令和2年4月＞ 人間科学博士
		異文化理解論 マイノリティ・スタディーズ グローバル・イシューズ ※
兼任	講師	山口 弥香 (57) ＜令和2年4月＞ 専門職修士
		貿易実務基礎 貿易実務の英語
兼任	講師	飛田 敦子 (40) ＜令和2年4月＞ 国際文化学士
		グローバル・シティズンシップ入門 ※ NGO/NPO論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	米田 真里 (51) ＜令和3年4月＞ 学士（哲学）
		情報メディア実習Ⅰ 情報メディア実習Ⅱ
兼任	講師	荒井 美穂子 (44) ＜令和2年4月＞ 学士
		手話コミュニケーション
兼任	講師	吉崎 昌代 (56) ＜令和2年4月＞ 準学士
		手話コミュニケーション
兼任	講師	高岸 知子 (54) ＜令和2年4月＞ 専門士
		ノートテイクの方法
兼任	講師	松村 雄樹 (33) ＜令和2年4月＞ 修士（学術）
		生涯スポーツの科学 健康・スポーツ科学実習A 健康・スポーツ科学実習B 健康・スポーツ科学実習C 健康・スポーツ科学実習D
兼任	講師	蘭田 大地 (35) ＜令和3年4月＞ 修士（学術）
		トレーニングの科学
兼任	講師	佐藤 昌子 (58) ＜令和2年4月＞ 学士
		健康・スポーツ科学実習A 健康・スポーツ科学実習B 健康・スポーツ科学実習C 健康・スポーツ科学実習D
兼任	講師	平野 智佳子 (41) ＜令和3年4月＞ 学術修士
		オセアニア文化・社会論
兼任	講師	榎井 縁 (59) ＜令和3年4月＞ 人間科学博士
		異文化理解論 マイノリティ・スタディーズ
兼任	講師	山口 弥香 (57) ＜令和2年4月＞ 専門職修士
		貿易実務基礎 貿易実務の英語
兼任	講師	飛田 敦子 (41) ＜令和3年4月＞ 国際文化学士
		NGO/NPO論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	大谷 実 (37) ＜令和2年4月＞ 博士（経済学）
		世界の近現代史
兼任	講師	朴 一 (64) ＜令和3年4月＞ 商学博士
		多文化社会論
兼任	講師	内田 晴子 (50) ＜令和2年4月＞ 修士（国際法）
		国際関係論 グローバル・イシューズ ※
兼任	講師	田中 雅一 (65) ＜令和2年4月＞ 博士（社会人類学）
		フィールドワーク入門
兼任	講師	小嶋 新 (39) ＜令和3年4月＞ 学士(アジア太平洋マネジメント学)
		ソーシャル・ビジネス演習
兼任	講師	高村 洋一 (58) ＜令和3年4月＞ 学士（言語・文化）
		メディアの読み方
兼任	講師	久保 祐美子 (57) ＜令和2年4月＞ 文学修士（英文学）
		英語リスニングⅠ TOEICリスニング演習初級

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	大谷 実 (37) ＜令和2年4月＞ 博士（経済学）
		世界の近現代史
兼任	講師	朴 一 (64) ＜令和3年4月＞ 商学博士
		多文化社会論
兼任	講師	内田 晴子 (50) ＜令和4年4月＞ 修士（国際法）
		国際関係論
兼任	講師	小柏 裕俊 (42) ＜令和2月年4月＞ 文学修士
		アカデミックスキルズ 日本語表現演習 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ
兼任	講師	池野 敦貴 (30) ＜令和2月年4月＞ 法学修士
		アカデミックスキルズ
兼任	講師	松葉 類 (32) ＜令和2月年4月＞ 修士（哲学）
		アカデミックスキルズ
兼任	講師	林 貴哉 (28) ＜令和2月年4月＞ 修士（文学）
		グローバル・イシューズ
兼任	講師	北野 真由美 (63) ＜令和2月年4月＞
		グローバル・イシューズ
兼任	講師	友前 尚子 (46) ＜令和2月年4月＞ 学士（教育学）
		グローバル・イシューズ
兼任	講師	小嶋 新 (39) ＜令和3年4月＞ 学士(アジア太平洋マネジメント学)
		ソーシャル・ビジネス演習
兼任	講師	高村 洋一 (58) ＜令和3年4月＞ 学士（言語・文化）
		メディアの読み方

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	笹平 桂子 (57) ＜令和2年4月＞ 教育学修士
		英語リスニングⅡ TOEICリスニング演習中級
兼任	講師	M. Lin (40) ＜令和3年4月＞ Masters of Divinity (米国)
		英語スピーキングⅠ
兼任	講師	J. E. BARROW (66) ＜令和3年4月＞ Ed. D. (米国)
		英語スピーキングⅡ
兼任	講師	山下 一美 (44) ＜令和2年4月＞ 教育修士
		韓国語Ⅰ ※ 韓国語Ⅱ ※ 韓国語演習Ⅱ
兼任	講師	朴 榮三 (47) ＜令和3年4月＞ 博士（人間科学）
		韓国語Ⅲ ※ 韓国語Ⅳ ※ 韓国語実践会話Ⅰ 韓国語実践会話Ⅱ
兼任	講師	白 煜 (35) ＜令和2年4月＞ 修士（言語文化）
		中国語Ⅰ ※ 中国語Ⅱ ※ 中国語Ⅲ ※ 中国語Ⅳ ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	笹平 桂子 (57) ＜令和2年4月＞ 教育学修士
		英語リスニングⅠ 英語リスニングⅡ TOEICリーディング演習初級 TOEICリーディング演習中級
兼任	講師	M. Lin (40) ＜令和3年4月＞ Masters of Divinity (米国)
		英語スピーキングⅠ
兼任	講師	J. E. BARROW (66) ＜令和3年4月＞ Ed. D. (米国)
		英語スピーキングⅡ
兼任	講師	山根 繁 (67) ＜令和2月年4月＞ 博士（外国語教育学）
		英語リスニングⅠ 英語リスニングⅡ
兼任	講師	中村 紘子 (43) ＜令和2月年4月＞ 修士（外国語教育学）
		英語リスニングⅠ 英語リスニングⅡ
兼任	講師	渡辺 佐美夫 (69) ＜令和2月年4月＞ 修士
		英語リスニングⅠ 英語リスニングⅡ
兼任	講師	山下 一美 (44) ＜令和2年4月＞ 教育修士
		韓国語Ⅰ ※ 韓国語Ⅱ ※
兼任	講師	朴 榮三 (46) ＜令和2年4月＞ 博士（人間科学）
		アジアの文化 韓国語Ⅰ ※ 韓国語Ⅱ ※ 韓国語Ⅲ ※ 韓国語Ⅳ ※ 韓国語実践会話Ⅰ 韓国語実践会話Ⅱ
兼任	講師	沈 智恩 (37) ＜令和2年4月＞ 教育学修士
		韓国語Ⅰ ※ 韓国語Ⅱ ※
兼任	講師	裊 貞銀 (39) ＜令和2月年4月＞ 言語文化学修士
		韓国語演習Ⅰ 韓国語演習Ⅱ
兼任	講師	高 秀美 (45) ＜令和2月年4月＞ 博士（学術）
		韓国語演習Ⅰ 韓国語演習Ⅱ
兼任	講師	白 煜 (37) ＜令和3年4月＞ 修士（言語文化）
		中国語Ⅲ ※ 中国語Ⅳ ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	Alifia Masitha Dewi (29) ＜令和2年4月＞ 文学士
		マレー・インドネシア語Ⅰ ※ マレー・インドネシア語Ⅱ ※ マレー・インドネシア語Ⅲ ※ マレー・インドネシア語Ⅳ ※ マレー・インドネシア語演習Ⅱ マレー・インドネシア語実践会話Ⅰ マレー・インドネシア語実践会話Ⅱ
兼任	講師	山中 由香 (58) ＜令和3年4月＞ 修士（外国語教育学）
		上級TOEIC演習A 上級TOEIC演習B
兼任	講師	崔 善境 (42) ＜令和3年4月＞ 経済学修士
		韓国語演習Ⅲ 韓国語演習Ⅳ 韓国語Ⅴ 韓国語Ⅵ
兼任	講師	氷野 歩 (37) ＜令和3年4月＞ 文化交渉学博士
		中国語演習Ⅲ 中国語演習Ⅳ 中国語Ⅴ 中国語Ⅵ
兼任	講師	亀山 恵理子 (48) ＜令和3年4月＞ 博士（開発学）
		マレー・インドネシア語演習Ⅲ
兼任	講師	富岡 三智 (54) ＜令和3年4月＞ 文学修士
		マレー・インドネシア語演習Ⅳ
兼任	講師	白 海燕 (44) ＜令和4年4月＞ 博士（学術）
		中国語実践会話Ⅰ 中国語実践会話Ⅱ
兼任	講師	T. THORPE (45) ＜令和3年4月＞ 文学修士
		ビジネスコミュニケーション
兼任	講師	田村 佳世子 (55) ＜令和2年4月＞ 学士
		ツーリズムの英語
兼任	講師	大野 直樹 (41) ＜令和4年4月＞ 博士（人間・環境学）
		英語翻訳演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	Alifia Masitha Dewi (30) ＜令和3年4月＞ 文学士
		マレー・インドネシア語Ⅲ ※ マレー・インドネシア語Ⅳ ※ マレー・インドネシア語実践会話Ⅰ マレー・インドネシア語実践会話Ⅱ
兼任	講師	山中 由香 (58) ＜令和3年4月＞ 修士（外国語教育学）
		上級TOEIC演習A 上級TOEIC演習B
兼任	講師	R. C. Owen (60) ＜令和2月年4月＞ 学士（経済）
		TOEICリスニング演習初級
兼任	講師	崔 善境 (42) ＜令和3年4月＞ 経済学修士
		韓国語演習Ⅲ 韓国語演習Ⅳ 韓国語Ⅴ 韓国語Ⅵ
兼任	講師	氷野 歩 (37) ＜令和3年4月＞ 文化交渉学博士
		中国語演習Ⅲ 中国語演習Ⅳ 中国語Ⅴ 中国語Ⅵ
兼任	講師	亀山 恵理子 (48) ＜令和3年4月＞ 博士（開発学）
		マレー・インドネシア語演習Ⅲ
兼任	講師	富岡 三智 (53) ＜令和2年4月＞ 文学修士
		マレー・インドネシア語Ⅰ マレー・インドネシア語Ⅱ マレー・インドネシア語演習Ⅳ
兼任	講師	R. Arini (29) ＜令和2月年4月＞ 学士（文学）
		マレー・インドネシア語演習Ⅱ
兼任	講師	白 海燕 (44) ＜令和2年4月＞ 博士（学術）
		中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 中国語演習Ⅰ 中国語演習Ⅱ 中国語実践会話Ⅰ 中国語実践会話Ⅱ
兼任	講師	T. THORPE (45) ＜令和3年4月＞ 文学修士
		ビジネスコミュニケーション
兼任	講師	田村 佳世子 (55) ＜令和3年4月＞ 学士
		ツーリズムの英語
兼任	講師	大野 直樹 (41) ＜令和4年4月＞ 博士（人間・環境学）
		英語翻訳演習

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	川瀬 綾子 (41) ＜令和4年4月＞ 修士（都市情報学）
		児童サービス論
兼任	講師	川原 亜希世 (53) ＜令和4年4月＞ 修士（図書館情報学）
		情報サービス演習Ⅱ
兼任	講師	谷本 達哉 (59) ＜令和4年4月＞ 博士（図書館情報学）
		情報資源組織論
兼任	講師	長谷川 雄彦 (61) ＜令和4年4月＞ 修士（都市情報学）
		情報資源組織演習Ⅱ 図書館情報技術論
兼任	講師	石橋 進一 (60) ＜令和4年4月＞ 学士
		図書館サービス特論
兼任	講師	松崎 博子 (39) ＜令和4年4月＞ 博士（図書館情報学）
		図書館情報資源特論
兼任	講師	中尾 美月 (49) ＜令和2月年4月＞ 博士（心理学）
		心理学概論A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢) ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	川瀬 綾子 (41) ＜令和4年4月＞ 修士（都市情報学）
		児童サービス論
兼任	講師	川原 亜希世 (53) ＜令和4年4月＞ 修士（図書館情報学）
		情報サービス演習Ⅱ
兼任	講師	谷本 達哉 (59) ＜令和4年4月＞ 博士（図書館情報学）
		情報資源組織論
兼任	講師	長谷川 雄彦 (61) ＜令和4年4月＞ 修士（都市情報学）
		情報資源組織演習Ⅱ 図書館情報技術論
兼任	講師	石橋 進一 (60) ＜令和4年4月＞ 学士
		図書館サービス特論
兼任	講師	松崎 博子 (39) ＜令和4年4月＞ 博士（図書館情報学）
		図書館情報資源特論
兼任	講師	中尾 美月 (49) ＜令和2月年4月＞ 博士（心理学）
		心理学概論
兼任	講師	西村 公雄 (64) ＜令和2月年4月＞ 農学博士
		生化学の基礎

- （注）・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て（兼任，兼任教員を含む。）を黒字で記入してください。
- その上で，**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
- ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は，**それぞれの年度の5月1日時点の満年齢**を記入してください。
 - ・ 専任（専門職大学等は専、実専、実（研）、実み）、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成30年度開設であれば平成29年度）の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ー②担当教員表に関する変更内容

【令和２年度】 【専任教員】 ・令和２年４月就任　中西　知子助教 【兼任教員　令和２年４月昇任人事】 ・松村俊和准教授から教授 ・吉田有里准教授から教授 ・田中幹大　講師から准教授 【専門科目変更】 ・「基礎演習Ⅰ」「基礎演習Ⅱ」小柏裕俊兼任講師を担当に追加し、野崎志帆専任教授を担当から削除。 ・「日本語表現演習」米田明美兼任教授から小柏裕俊兼任講に担当変更。 ・「グローバル・シティズンシップ入門」に中西知子助教を担当に追加し、飛田敦子兼任講師を担当から削除。 ・「グローバル・イシューズ」林貴哉兼任講師、北野真由美兼任講師、友前尚子兼任講師を担当に追加し、藤田渡兼任講師、榎井縁兼任講師、内田晴子兼任講師を担当から削除。 ・「英語リスニングⅠ」岩崎佳孝准教授、笹平桂子兼任講師、山根繁兼任講師、中村紘子件に講師、渡辺佐美夫兼任講師を担当に追加し、久保祐美子兼任講師を担当から削除。 ・「英語リスニングⅡ」岩崎佳孝准教授、山根繁兼任講師、中村紘子件に講師、渡辺佐美夫兼任講師を担当に追加。 ・「フィールドワーク入門」田中雅一兼任講師から藤倉康子兼任講師に担当変更。 ・「TOEIC演習リーディング演習初級」笹平桂子兼任講師を担当に追加。 ・「TOEIC演習リスニング演習初級」久保祐美子兼任講師からR. C. Owen兼任講師に担当変更。 ・「韓国語Ⅰ」「韓国語Ⅱ」朴榮三兼任講師、沈智恩兼任講師を担当に追加。 ・「中国語Ⅰ」「中国語Ⅱ」白海燕兼任講師を担当に追加し、白焜兼任講師を担当から削除。 ・「マレー・インドネシア語Ⅰ」「マレー・インドネシア語Ⅱ」富岡三智兼任講師を担当に追加し、Alifia Masitha Dewi兼任講師を担当から削除。 ・「韓国語演習Ⅰ」裴貞銀兼任講師、高秀美兼任講師を担当に追加。 ・「韓国語演習Ⅱ」裴貞銀兼任講師、高秀美兼任講師を担当に追加し、山下一美兼任講師を担当から削除。 ・「中国語演習Ⅰ」「中国語演習Ⅱ」Reyhan Pataer兼任講師から白海燕兼任講師に担当変更。 ・「マレー・インドネシア語演習Ⅱ」Alifia Masitha Dewi兼任講師からR. Arini兼任講師に担当変更。 【大学共通科目・資格科目変更】 ・「大学を知るＡ」「大学を知るＢ」を統合し、「大学を知る」を新設。森由紀兼任教授が担当。 ・「アカデミックスキルズ」武部智子兼任講師、山上登志美兼任講師から小柏裕俊兼任講師、池野敦貴兼任講師、松葉類兼任講師に担当変更。 ・「リーダーシップ開発Ⅰ」「リーダーシップ開発Ⅱ」を新設し、佐伯勇兼任教授が担当。 ・「グループ討論トレーニング」武部智子兼任講師から酒井雅史兼任講師に担当変更。 ・「文学入門」「日本文学史概説」を統合分割し、「日本古典文学入門」「日本近代文学入門」を新設。 ・「日本古典文学入門」根来麻子兼任講師、「日本近代文学入門」森本智子兼任講師が担当。 ・「日本文化史Ａ」「日本文化史Ｂ」を統合し、「日本文化史」を新設。木村朱晶兼任講師が担当。 ・「心理学概論Ａ」「心理学概論Ｂ」を統合し、「心理学概論」を新設。田沢晶子兼任講師、中尾美月兼任講師、谷口あや兼任講師が担当。（神野雄兼任講師担当削除） ・「日本国憲法」岡田侑大兼任講師から外木央晃兼任講師に担当変更。 ・「法学概論Ａ」「法学概論Ｂ」を統合し、「法学概論」を新設し、外木央晃兼任講師が担当。（岡田侑大兼任講師担当削除） ・「生活環境学概論」を「環境にやさしい暮らし」に科目名変更し、中野加都子兼任教授が担当。 ・「生化学の基礎」に西村公雄兼任講師を担当に追加。 ・「健康に生きる」西上智彦兼任准教授から金居督之兼任講師に担当変更。 ・「家族社会論」を「女性と家族」に科目名を変更。荒木菜穂兼任講師が担当。 ・「女性史」を「女性の歴史」に科目名を変更。中山良子兼任講師が担当。（林葉子兼任講師担当削除） ・「女性のための栄養」を新設し、郡俊之兼任准教授が担当。 ・「アジアの文化」森田浩一教授から朴榮三兼任講師に担当変更。 ・「オルガン音楽実習Ⅰ」「オルガン音楽実習Ⅱ」を統合・内容変更し「オルガン音楽演習」を新設。土橋薫兼任講師が担当。 ・「ホスピタリティ入門」に谷口重徳兼任准教授を担当に追加し、佐藤勝秀兼任講師を担当から削除。 ・「キャリアデザインⅠ」西座由紀兼任講師、松田剛典兼任講師を担当から削除。 ・「キャリアのための日本語」に酒井雅史兼任講師を担当に追加。 ・「キャリアのための数学Ⅰ」を「キャリアのための数学（ベーシック）」に科目名変更。木原雅子兼任講師、福長久美子兼任講師が担当。（和泉幸子兼任講師担当削除） ・「キャリアのための数学Ⅱ」を「キャリアのための数学（スタンダード）」に科目名変更。木原雅子兼任講師、福長久美子兼任講師が担当。（和泉幸子兼任講師担当削除） ・「英語会話Ⅰ」小野田靖子兼任講師、山本真基子兼任講師、田中有紀兼任講師を担当に追加し、宮永亜由美子兼任講師を担当から削除。 ・「英語会話Ⅱ」G. Chan兼任講師、S. Edmunds兼任講師を担当に追加し、J. Morrison兼任講師、M. Chu兼任講師を担当から削除。 ・「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」山本真基子兼任講師、中野ひさ兼任講師を担当に追加。 ・「手話コミュニケーション」吉崎昌代兼任講師を担当に追加し、八木篤子兼任講師を担当から削除。 ・「ノートテイクの方法」東幸子兼任講師から高岸知子兼任講師に担当変更。 ・「健康・スポーツ科学実習Ｂ」「健康・スポーツ科学実習Ｄ」佐藤昌子兼任講師を担当に追加し、藺田大地兼任講師を担当から削除。 ・「健康・スポーツ科学実習Ａ」「健康・スポーツ科学実習Ｃ」佐藤昌子兼任講師を担当に追加。 【担当科目変更により就任年月が変更になった教員】 令和3年4月から令和2年4月に変更：朴榮三、富岡三智 令和4年4月から令和2年4月に変更：白海燕 令和2年4月から令和3年4月に変更：西座由紀、藺田大地、榎井縁、飛田敦子、Alifia Masitha Dewi、白焜 令和2年4月から令和4年4月に変更：内田晴子 【記載誤りによる変更】 林雅彦教授の年齢を（63）から（62）に訂正 令和2年4月から令和3年4月に就任年月変更：田村佳世子、森口まど香
--

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。**ＡＣ教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
- ・ 「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成３０年度開設であれば平成２９年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2)－① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
6	3
名	名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二條別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2)－② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	助手 (B')
5	2	1	0	8	0	5	2	1	1	9	0
(5)	(2)	(1)	0	(1)	0						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)	助手 (D')
5	2	1	1	9	0	5	2	1	1	9	0
[0]	[0]	[0]	[1]	[1]	[]	[0]	[0]	[0]	[1]	[1]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 （B））の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 （C））の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	2
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)－④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{9}{8} = \boxed{112.5} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{9} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)－⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\text{\#DIV/0!}} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由
(3)－① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由						
		該当なし											
合計（D）						後任補充状況の集計（E）							
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）				①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した**全ての専任教員**の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことで、就任した後に辞任した教員は、以下「(3)－②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、**赤字**にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 - ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 - ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3)－② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由						
		該当なし											
合 計（F）						後任補充状況の集計（G）							
辞任した教員数			担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）			
0	人		必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目		
			選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目		
			自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目		
			計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目		

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
- ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 - ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 - ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3)－③ 上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合計（D）＋（F）					後任補充状況の集計（E）＋（G）									
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	

(3)－④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)－③合計(D)+(F)

(2)－②設置時の計画(A)

=

0

8

=

0

%

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3)－⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番 号	職 位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
		該当なし								
合計					後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
0人		必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 - ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 - ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 上記（3）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

[illegible]

(注)・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。
その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
- ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<国際学部 多文化コミュニケーション学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

〔甲南女子大学全学FD委員会〕
 本学の教学理念を踏まえ、学部学科の教育目的の達成、教育学習効果を高める取り組みを行うため、学部学科を横断して様々な活動を展開している。

〔多文化コミュニケーション学科FD強化事業〕
 グローバル教育の拡充を支える「教員の教授能力の強化」を第四次中期計画に挙げ、学科独自にFD強化に取り組んでいる。

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

2019年度における全学FD委員会は、全6回実施した。教員の参加状況は、構成員11名に対して平均94%の出席率であった。

〔甲南女子大学全学FD委員会〕
 第1回 2019年4月29日 ・2019年度FD委員会年間活動計画について
 第2回 2019年5月29日 ・ワークショップ開催について
 第3回 2019年6月24日 ・ワークショップ開催について
 第4回 2019年10月23日 ・ワークショップ振返りについて
 第5回 2019年12月16日 ・学生に対する授業評価アンケートについて
 第6回 2020年2月26日 ・学生による授業評価アンケートについて

〔多文化コミュニケーション学科FD強化事業〕
 第1回 2020年2月7日 インドネシア語FD定例会
 第2回 2020年2月4日 韓国語FD定例会
 第3回 2020年3月5日 英語FD定例会（＊コロナウィルス対策のためオンライン会議実施）

c 委員会の審議事項等

〔甲南女子大学全学FD委員会〕
 (1) 全学的な教育改善のための施策に関する事項
 (2) 教員の職能開発に関する事項
 (3) その他委員会が必要と認めた事項

② 実施状況

a 実施内容

[甲南女子大学全学FD委員会]

- ・全学FD委員会を開催（年6回）
- ・授業公開（全14科目、2019年6・7月に実施）
- ・研修会開催（2019年7月3日、2019年9月25日）
- ・教育・研究・運営に関する自己評価

[多文化コミュニケーション学科FD強化事業]

- ・world Languages 各言語（韓国語・インドネシア語・英語）FD定例会を開催
- ・講演会開催（2019年7月10日、2020年2月25日）
- ・外部研修会参加

b 実施方法

[甲南女子大学全学FD委員会]

- ・全学的にワークショップを実施、全2回各回90分。

[多文化コミュニケーション学科FD強化事業]

- ・各教員の教育分野・関心に応じて個人で学外の研修会に参加。
- ・外部専門家を招聘し講演会を開催（7月・2月）
- ・学生の学習について情報共有を行い、教育の体系化と教授法を改善するため各言語教育担当で開催。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

[甲南女子大学全学FD委員会]

- ・アクティブ・ラーニングを取り入れた授業の工夫・改善ワークショップを開催。（7月、9月 全2回実施）
7月参加者：53名
9月参加者：27名

[多文化コミュニケーション学科FD強化事業]

- ・7月講演会：「初年次教育とアカデミックライティングの効果的な関連付けと教授内容について」学科専任教員9名参加
- ・2月講演会：「海外留学メンタルヘルスセミナー」学科教員に加え、他学科の教員、職員を含む18名が参加。
- ・学外研修会 4回（各1名）「2019年度インターンシップ専門人材ブラッシュアップ研修会/デジタルハリウッド大学」「ハテナソンセミナー設計と実践のためのワークショップ/ひと・まち交流館京都」「学校と社会をつなぐ調査第4回調査分析結果報告会/AP日本橋」「ソーシャル・ビジネス・フォーラム2019/ベルサール東京日本橋」

[SD活動について]

行動指針である「求める職員像」をめざし、研修体系を見直し職能開発を推進している。新任職員対象の導入研修、2年目職員対象のフォローアップ研修、管理職対象の研修など職位や年齢層を考慮した研修を実施している。また、「ハラスメント研修」「情報セキュリティ研修」など外部専門家を招いて講習会を実施し、必要な知識・技術を獲得し資質向上に向けてSD活動の強化・活性化に取り組んでいる。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

[甲南女子大学全学FD委員会]

- ・全学FD委員会では、年度末に全専任教員を対象とした「教員による教育・研究・運営に関する自己評価」を実施し、授業や教育内容の教授方法、評価についての課題を見出し、具体的な改善を図っている。
- ・授業評価アンケートに関しては、委員会においてアンケートの意義を見直し、実施目的や質問内容について協議し、結果を学生にフィードバックする方策も検討する。

[多文化コミュニケーション学科FD強化事業]

- ・各教員の教授能力の幅をさらに広げ、質的強化に取り組み、学生により良い学習効果をもたらすため今後も講演会を開催し、外部研修会等に積極的に参加していく。
- ・各言語FD定例会において、参加者から授業のより良い進行と学生の主体的学びの活性化についての問題提起、外部講師による事例紹介や助言が授業改善に役立っているとの意見があり、継続的に実施していく。

[SD活動について]

研修を通じた取り組みを具体的に日々の業務に反映させ取り組まれており、効果が見受けられる。今後も学内外の研修等で、大学職員として必要な能力・資質向上に向けて、の強化・充実を図っていく。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

「授業評価アンケート」は前期及び後期各セメスターの最終講義日に実施している。無記名回答で、選択式解答欄のほかに自由記述欄も設け学生が自由に意見を記入できるようにしている。

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート結果は、科目、個人単位で集計データ及び自由記述部分の記載内容について、専任教員、兼任教員を問わず、すべての授業担当教員に対してフィードバックを行っている。大学全体、学科別、科目区分別に集計を行い、全データを全教員閲覧可能として公開している。

「教員の自己評価票」に「学生による授業評価に対する所感」及び「授業や実習の工夫、改善の取り組み」の各記載を設け、各教員の記載内容と授業評価アンケートの結果とを関連づけて大学webサイトにおいて学部単位の所感を公開している。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

a 委員会の設置状況

(委員に変更がある場合は、その内容と各区分を踏まえた委員構成であることを説明してください。

併せて、別途委員名簿を変更内容が分かるよう加筆の上、提出してください。)

該当なし

b 委員会の開催状況(回数や開催日など)

該当なし

c 委員会の審議事項等

該当なし

d その他

該当なし

② 審議状況

a 審議した内容

該当なし

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

該当なし

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

2020年4月1日から国際学部がスタートした。多文化コミュニケーション学科は88名の入学生（定員80名）を迎え入れた。コロナウィルスの感染が世界的に拡大したため今年度予定していた留学派遣は全て中止し、留学中の学生も緊急帰国せざるを得なくなり、留学を推奨する国際学部としては、大変困難な状況での幕開けとなった。国内活動も制限され、準備してきたことが変更を余儀無くされる状況にあるが、グローバル化・ボーダレス化が進む現代社会の脆弱な側面を目にすることで、グローバル社会の中で学生が多様な文化の他者と積極的に関わりながら、自由に生き抜いていくためにどのような力を身につける必要があるのかを学ぶ機会としたい。

前期セメスターは、学生の安全面を第一と考え、すべてオンライン授業で行うこととなった。学習支援システムやグループチャットソフトウェアなどを使用し、同時双方向型の授業も取り入れ、学修機会の確保と学修内容の質的保証を目指し、当初の科目目的・到達目標の達成に努める。また、今回のオンライン授業の実施を通じて、ICT化に対応できる情報リテラシーを学生が十分に修得できるように、さらなる大学教育のICT化の促進と定着を図る。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

公益財団法人日本高等教育評価機構による認証評価を平成27（2015）年度に受審し、平成28（2016）年に「適合」と認定された。平成28（2016）年3月に公表している。

b 公表方法

大学ホームページ上に公開（平成28（2016）年3月末）

③ 認証評価を受ける計画

令和4（2022）年に評価機関（日本高等教育評価機構）の評価受審を予定しており、大学評価委員会を組織し、準備を整えている。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和2年度）

a 公表予定の有無 [☒ 有 ・ ☐ 無]

《aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ ☒ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [☒ ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

《aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト上に公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

○甲南女子大学全学FD委員会規程

平成24年2月8日
最近改正 平成30年11月28日

(目的)

第1条 甲南女子大学に、建学の精神と教学の理念を踏まえ、学部学科の教育目的を達成し、教育学習効果を最大限に高めるための取組みを行うために、甲南女子大学全学FD委員会（以下、「委員会」という。）を設置する。

(審議事項)

第2条 委員会は、前条の目的を達成するため、次の事項を審議決定する。

- (1) 全学的な教育改善のための施策に関する事項
- (2) 教員の職能開発に関する事項
- (3) その他委員会が必要と認めた事項

(構成)

第3条 委員会は、次の者をもって構成する。

- (1) 各学科から選出された教員 各1名
- (2) 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者を委員会に出席させることができる。

(委員長)

第4条 委員会に、委員長を置く。

- 2 委員長は、第3条の委員から学長が指名する。
- 3 委員長は、委員会を代表し、その業務を統括する。
- 4 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

(副委員長)

第5条 委員会に、必要に応じて副委員長を置くことができる。

- 2 副委員長は、第3条の委員から学長が指名する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、これを代行する。

(任期)

第6条 委員の任期は、1年とする。ただし、再任を妨げない。

- 2 前項の委員に欠員が生じ、補充した場合の任期は、前任者の残任期間とする。

(所管)

第7条 この規程に関する事務は、教育・研究支援課の所管とする。

(改廃)

第8条 この規程の改廃は、各学部教授会の議を経て大学評議会の議決による。

附 則

- 1 この規程は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 甲南女子大学FD・SD委員会規程（平成13年7月25日制定）は、廃止する。

附 則

この規程（改正）は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規程（改正）は、平成31年4月1日から施行する。
- 2 ワーキング・グループに関する申合せ（平成24年2月8日制定）は、廃止する。